

令和3年度 食事由来の化学物質等摂取量推計調査

1 目的

化学物質のヒトへのばく露は、食事が主要な経路の一つであると考えられている。食品の安全性についての消費者の関心は高く、それは食事中的化学物質についても同様である。化学物質のヒトへの健康影響は、個別の食品中の含有量だけでなく、一日に摂取する総量として評価することも必要である。

そこで、都民の健康を守る観点から、マーケットバスケット方式により、都民の食事を介した残留農薬、PCB、重金属、放射性物質（以下「化学物質等」という。）の一日摂取量を調査した。

2 調査方法

(1) 試料の調製（表1）

マーケットバスケット方式により、都民の食事試料を調製した。

食品の分類は、国民健康・栄養調査に従った。

東京都内の小売店で購入した食品を、「平成29年東京都民の健康・栄養状況」における「食品群別摂取量」に基づき食品を13食品群に分類し、通常の食事形態に従い、そのまま、または調理し、試料を調製した。これらを食品群ごとに混合、均質化し、分析試料に供した。

また、都内1か所から水道水を採取し、14群試料とした。

残留農薬、PCB、重金属については、令和3年5月から7月に購入した食品（94種類300品目）並びに令和3年7月（重金属）及び令同年8月に採取した水道水を試料として用いた。また、放射性物質については、令和3年5月から11月に購入した食品（94種類300品目）及び同年12月に採取した水道水を試料として用いた。

(2) 分析対象物質

ア 残留農薬（表2）

殺虫剤（有機リン系農薬）：14項目（平成18年度及び平成21年度から隔年で調査実施）

殺虫剤（ネオニコチノイド系農薬）：7項目（平成25年度から隔年で調査実施）

殺虫剤（その他）：8項目（平成29年度から調査開始）

殺菌剤：11項目（平成29年度から調査開始）

イ PCB（平成17年度から調査開始）

ウ 重金属

総水銀、メチル水銀、カドミウム（平成17年度から調査開始）

鉛（平成18年度から調査開始）

エ 放射性物質（平成23年度から調査開始）

放射性ヨウ素（I-131）、放射性セシウム（Cs-134、Cs-137）

(3) 分析方法

ア 残留農薬

「J. AOAC Int. 91: 871 - 883 (2008)」に準拠した。試験時に農薬混合標準溶液を各試料に添加し、農薬混合標準溶液の回収率が70~120%であることを確認した。

イ PCB

衛生試験法注解（2000）「食品汚染物試験法」（日本薬学会編）に準拠した。試料に標準物質を添加し、標準物質の回収率が70~120%であることを確認した。

ウ 重金属

(ア) 総水銀およびメチル水銀

昭和48年7月23日付旧厚生省環境衛生局長通知環乳第99号「魚介類の水銀の暫定的規制値について」に準拠した。測定時に認証試料を同時に測定し、測定値が認証値に対して80～120%であることを確認した。

(イ) カドミウム

衛生試験法注解(2005)「機器分析法、ICP/質量分析法」(日本薬学会編)に準拠した。測定時に認証試料を同時に測定し、測定値が認証値に対して80～120%であることを確認した。

(ウ) 鉛

衛生試験法注解(2005)「機器分析法、ICP/質量分析法」(日本薬学会編)に準拠した。測定時に認証試料を同時に測定し、測定値が認証値に対して80～120%であることを確認した。

エ 放射性物質

平成24年3月15日付厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知食安発0315第4号「食品中の放射性物質の試験法について」に準拠した。

試料を2Lマリネリ容器に入れ、ゲルマニウム半導体検出器により、86,400秒間計測し、測定結果は食材料購入日に減衰補正した。

(4) 分析機関

東京都健康安全研究センター 食品化学部

(5) 一日摂取量の推計方法

食品群ごとの分析値に、「東京都民の健康・栄養状況」の一日摂取量に基づきサンプリングし、調理した後の重量を乗じる。その値を14食品群すべて合計し、一日当たりの摂取量を求めた。

また、大人の体重を50kgとした場合の体重1kg当たりの一日摂取量を求めた。

放射性物質については、一日摂取量から年間の摂取量を求め、国際放射線防護委員会(ICRP)による成人の実効線量係数^{*}を乗じて年間放射線量(年間の食品摂取による預託実効線量)を求めた。

※1 実効線量係数(Sv/Bq) … I-131: 2.20×10^{-8} 、Cs-134: 1.90×10^{-8} 、Cs-137: 1.30×10^{-8}

3 調査結果

(1) 残留農薬(表4-1～4-19、図1-1～1-11)

ア 有機リン系農薬

(ア) 検出状況

有機リン系農薬は、全ての食品群で検出されなかった。

(イ) 一日摂取量の推計(不検出を定量下限値の1/5の値として算出した場合)(表4-15)

定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の1/5の値を用いて算出する方法を採用した場合、体重1kg当たりの一日摂取量は、1項目当たり0.012 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。

イ ネオニコチノイド系農薬(表4-1～4-5、図1-1～1-4)

(ア) 検出状況

ネオニコチノイド系農薬は、アセタミプリドが「果実類」「緑黄色野菜」から、クロチアニジンが「緑黄色野菜」から、ジノテフランが「果実類」「緑黄色野菜」「その他の野菜・きのこ・藻類」から、チアメトキサムが「その他の野菜・きのこ・藻類」から検出された。

なお、令和元年度に検出されたイミダクロプリドは今回定量下限値未満であった。

(イ) 一日摂取量の推計（不検出を0として算出した場合）

体重1 kg 当たりの一日摂取量は、アセタミプリドが0.026 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、クロチアニジンが0.0037 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、ジノテフランが0.021 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、チアメトキサムが0.0042 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。

(ウ) 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の1/5の値として算出した場合）（表4-16）

定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の1/5の値を用いて算出する方法を採用した場合、体重1 kg 当たりの一日摂取量は、アセタミプリドが0.037 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、クロチアニジンが0.016 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、ジノテフランが0.032 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、チアメトキサムが0.016 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。また、その他のネオニコチノイド系農薬は、1項目当たり0.012 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。

(エ) 考察

アセタミプリドの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成26年12月16日付府食第950号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（0.071 $\text{mg}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）の0.037%であった。

クロチアニジンの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成26年10月7日付府食第772号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（0.097 $\text{mg}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）の0.0038%であった。

ジノテフランの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成29年2月14日付府食第70号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（0.22 $\text{mg}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）の0.0095%であった。

また、チアメトキサムの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成27年7月28日付府食第636号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（0.018 $\text{mg}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）の0.023%であった。

ウ その他の殺虫剤（表4-6～4-8、図1-5～1-6）

(ア) 検出状況

その他の殺虫剤は、トルフェンピラドが「緑黄色野菜」から、ブプロフェジンが「果実類」から検出された。

なお、令和元年度に検出されたピリダベン、フロニカミド及びメソミルは今回定量下限値未満であった。

(イ) 一日摂取量の推計（不検出を0として算出した場合）

体重1 kg 当たりの一日摂取量は、トルフェンピラドが0.079 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、ブプロフェジンが0.0019 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。

(ウ) 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の1/5の値として算出した場合）（表4-17）

定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の1/5の値を用いて算出する方法を採用した場合、体重1 kg 当たりの一日摂取量は、トルフェンピラドが0.091 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、ブプロフェジンが0.014 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。また、上記以外のその他の殺虫剤は、1項目当たり0.012 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。

(エ) 考察

トルフェンピラドの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、令和2年11月24日付府食第745号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（0.0056 $\text{mg}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）の1.4%であった。

ブプロフェジンの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、令和元年6月18日付府食第105号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（0.009 $\text{mg}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）の

0.021%であった。

エ 殺菌剤（表4-9～4-14、図1-7～1-11）

（ア） 検出状況

殺菌剤は、アゾキシストロビンが「緑黄色野菜」から、イマザリルが「果実類」、トリフルミゾールが「緑黄色野菜」から、ピラクロストロビンが「果実類」から、ボスカリドが「油脂類」「果実類」「緑黄色野菜」から検出された。

（イ） 一日摂取量の推計（不検出を0として算出した場合）

体重1 kg 当たり一日の摂取量は、アゾキシストロビンが0.0037 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、イマザリルが0.0075 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、トリフルミゾールが0.0055 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、ピラクロストロビンが0.0019 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、ボスカリドが0.0095 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。

（ウ） 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の1/5の値として算出した場合）（表4-18）

定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の1/5の値を用いて算出する方法を採用した場合、体重1 kg 当たり一日の摂取量は、アゾキシストロビンが0.016 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、イマザリルが0.020 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、トリフルミゾールが0.018 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、ピラクロストロビンが0.014 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、ボスカリドが0.021 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。また、上記以外のその他の殺虫剤は、1項目当たり0.012 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。

（エ） 考察

アゾキシストロビンの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、令和2年3月10日付府食第194号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（0.18 $\text{mg}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）の0.0021%であった。

イマザリルの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議で示された一日摂取許容量（ADI）（0.03 $\text{mg}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）の0.025%であった。

トリフルミゾールの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、令和4年1月19日付府食第10号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（0.015 $\text{mg}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）の0.037%であった。

ピラクロストロビンの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成28年9月27日付府食第584号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（0.034 $\text{mg}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）の0.0056%であった。

ボスカリドの摂取量（不検出を0として算出した場合）は、平成28年9月27日付府食第586号食品安全委員会通知で示された一日摂取許容量（ADI）（0.044 $\text{mg}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）の0.022%であった。

(2) PCB（表5-1～5-4、図2）

ア 検出状況

14食品群中、「魚介類」1食品群から検出された。

イ 一日摂取量の推計（不検出を0として算出した場合）

体重1 kg 当たり一日の摂取量は0.0039 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ （昨年度0.0068 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ ）であった。

ウ 一日摂取量の推計（不検出を定量下限値の1/2の値として算出した場合）（表10）

PCBの定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の1/2の値を用いて算出する方法を採用した場合、体重1 kg 当たり一日の摂取量は0.034 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。

エ 考察

摂取量（不検出を0として算出した場合）は昭和47年8月24日付厚生省通知「食品中に残

留する PCB の規制について」において暫定的規制値が示されている暫定一日摂取許容量 (PADI) (5 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$) の 0.078% と小さく、減少傾向であることが確かめられた。

(3) 総水銀 (表 6-1~6-4、図 3) 及びメチル水銀 (表 7-1~7-4、図 4)

ア 検出状況

総水銀が 14 食品群中、「魚介類」及び「肉・卵類」の 2 食品群から検出され、メチル水銀が 14 食品群中、「魚介類」1 食品群から検出された。

イ 一日摂取量の推計 (不検出を 0 として算出した場合)

体重 1 kg 当たり一日の摂取量は、総水銀が 0.097 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ (昨年度 0.12 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)、メチル水銀が 0.090 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ (昨年度 0.093 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$) であった。

ウ 一日摂取量の推計 (不検出を定量下限値の 1/2 の値として算出した場合) (表 10)

水銀の定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の 1/2 の値を用いて算出する方法を採用した場合、体重 1 kg 当たり一日の摂取量は総水銀が 0.13 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ 、メチル水銀が 0.12 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。

エ 考察

メチル水銀の摂取量 (不検出を 0 として算出した場合) は、平成 17 年 8 月 4 日付府食第 762 号食品安全委員会通知における耐容週間摂取量 (TWI) (2 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$) を 7 で除した値 (0.29 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$) の 31% と小さく、経過に大きな変化がないことが確かめられた。

(4) カドミウム (表 8-1~8-4、図 5-1~5-2)

ア 検出状況

14 食品群中、8 食品群から検出された。

イ 一日摂取量の推計 (不検出を 0 として算出した場合)

体重 1 kg 当たり一日の摂取量は、0.33 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ (昨年度 0.33 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$) であった。

ウ 一日摂取量の推計 (不検出を定量下限値の 1/2 の値として算出した場合) (表 10)

カドミウムの定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の 1/2 の値を用いて算出する方法を採用した場合、体重 1 kg 当たり一日の摂取量は 0.35 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。

エ 総摂取量に対する各食品群の寄与率

カドミウムの総摂取量に対する各食品群の寄与率は、「米・米加工品」が 54%、「その他の野菜・きのこ・藻類」が 15%、「その他穀類・種実類・いも類」が 14%、となり、この 3 食品群で総摂取量の 83% を占めた。

オ 考察

カドミウムの摂取量 (不検出を 0 として算出した場合) は、平成 21 年 8 月 20 日付府食第 789 号食品安全委員会通知で示された耐容週間摂取量 (TWI) (7 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$) を 7 で除した値 (1 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$) の 33% と小さく、経過に大きな変化がないことが確かめられた。

(5) 鉛 (表 9-1~9-4、図 6-1~6-2)

ア 検出状況

14 食品群中 11 食品群から検出された。

イ 一日摂取量の推計 (不検出を 0 として算出した場合)

体重 1 kg 当たり一日の摂取量は、0.13 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ (昨年度 0.14 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$) であった。

ウ 一日摂取量の推計 (不検出を定量下限値の 1/2 の値として算出した場合) (表 10)

鉛の定量下限値未満の数値の取扱いについて、定量下限値の 1/2 の値を用いて算出する方法

を採用した場合、体重 1 kg 当たり一日摂取量は $0.14 \mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。

エ 総摂取量に対する各食品群の寄与率

鉛の総摂取量に対する各食品群の寄与率は、「嗜好飲料」が 30%、「その他の野菜・きのこ・藻類」が 16%、「調味料」が 13%となり、これらの 3 食品群で総摂取量の 59%を占めた。

オ 考察

鉛については、1986 年の FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議で暫定耐容週間摂取量 (PTWI) ($25 \mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$ (PTWI を 7 で除した値は $3.6 \mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)) が示されており、本調査における鉛の一日摂取量は、調査開始以降、その PTWI を下回っていた。しかし、2010 年、同会議における再評価の結果、前述の PTWI は適当でないと取り下げられたため、本調査結果との比較は行わなかった。

(6) 放射性ヨウ素 (I-131)

全ての食品群で検出されなかった。

(7) 放射性セシウム (Cs-134、Cs-137) (表 1 2-1 ~ 1 2-4、図 7-1 ~ 7-2)

ア 検出状況

Cs-134 は、全ての食品群で検出されなかった。Cs-137 は、14 食品群中 5 食品群から検出された。

イ 一日摂取量の推計 (不検出を 0 として算出した場合)

放射性セシウムの一日摂取量は、 $0.058 \text{ Bq}/\text{day}$ (昨年度は $0.042 \text{ Bq}/\text{day}$) であった。

ウ 年間放射線量の推計 (不検出を 0 として算出した場合)

放射性セシウムの年間放射線量は、 $0.00028 \text{ mSv}/\text{year}$ (昨年度は $0.00020 \text{ mSv}/\text{year}$) であった。

エ 考察

放射性セシウムのうち、Cs-134 (半減期 2 年) は平成 27 年度に 14 食品群中 1 食品群から検出されたが、平成 28 年度以降の試料からは検出されていない。Cs-137 (半減期 30 年) については、令和 3 年度の試料において 14 食品群中 5 食品群から検出された。

これまでの調査結果の経過をみると年間放射線量は平成 25 年度から令和 3 年度までは $0.00020 \text{ mSv}/\text{year}$ から $0.00072 \text{ mSv}/\text{year}$ の間で変動しているが、平成 24 年度の値と比較すると、令和 3 年度の値は平成 24 年度の値の 1/5 程度となり、下降している。食品中の放射性セシウムから受ける年間放射線量は、現行の食品における基準値の設定根拠である $1 \text{ mSv}/\text{year}$ の 0.028%であり、小さいことが確かめられた。

4 まとめ (表 4-19、表 11、表 12-1)

残留農薬は、第IV群 (油脂類)、第VI群 (果実類)、第VII群 (緑黄色野菜)、第VIII群 (その他の野菜・きのこ・藻類) から、アセタミプリド、クロチアニジン、ジノテフラン、チアメトキサム、トルフェンピラド、ブプロフェジン、アゾキシストロビン、イマザリル、トリフルミゾール、ピラクロストロビン、ボスカリドが検出された。これらの農薬の体重 1 kg 当たり一日摂取量 (不検出を 0 として算出した場合) の範囲は、 $0.0019 \mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ (ブプロフェジン、ピラクロストロビン) から $0.079 \mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ (トルフェンピラド) であった。現行の ADI と比較すると、低いもので 0.0021% (アゾキシストロビン)、高くても 1.4% (トルフェンピラド) であった。

PCB 及び重金属 (メチル水銀、カドミウム) についての一日摂取量は、各物質とも耐容一日摂取量等を下回った。

鉛の体重 1 kg 当たり一日摂取量 (不検出を 0 として算出した場合) は、 $0.13 \mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ であった。鉛の摂取量においては、本調査開始以降、FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議で設定された

暫定週間耐容摂取量 ($25 \mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$ (PTWI を 7 で除した値は $3.6 \mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)) を下回っていた。しかし、2010 年、同会議における、再評価の結果、前述の PTWI は適当でないとして取り下げられたため、本調査結果との比較は行わなかった。

放射性物質について、放射性ヨウ素 I-131 及び放射性セシウム Cs-134 は、全ての食品群から検出されなかった。放射性セシウム Cs-137 が 14 食品群中 5 食品群から検出され、年間放射線量は $0.00028 \text{ mSv}/\text{year}$ であり、食品中の放射性セシウムから受ける年間放射線量は、現行の食品における基準値の設定根拠である $1 \text{ mSv}/\text{year}$ の 0.028%であった。

以上の結果から、都民が平均的な食事を介して摂取する化学物質等の量については、健康影響が懸念されるレベルにはないことが明らかになった。

今後も、ヒトへの健康被害を未然に防止する観点から、食事由来の化学物質等摂取量推計調査を継続し、食事からの化学物質等の摂取状況の把握に努めていく。

表1 マーケットバスケット方式の食品群別分類及び摂取量

食品群	No.	種類	摂取量 (g)※
I群 米・米加工品	1	米	275.5
	2	米加工品	1.5
II群 その他穀類・ 種実類・ いも類	3	小麦粉類	2.3
	4	パン類 (菓子パンを除く)	41.9
	5	菓子パン類	3.0
	6	うどん・中華めん類	42.6
	7	即席中華めん	3.7
	8	パスタ類	10.4
	9	その他の小麦加工品	5.6
	10	そば・加工品	10.0
	11	とうもろこし・加工品	2.7
	12	その他の穀類	1.8
	13	種実類	3.6
	14	さつまいも・加工品	6.2
	15	じゃがいも・加工品	23.9
	16	その他のいも・加工品	11.6
	17	でんぷん・加工品	2.8
III群 砂糖類・ 甘味料類・ 菓子類	18	砂糖・甘味料類	5.7
	19	和菓子類	12.8
	20	ケーキ・ペストリー類	5.4
	21	ビスケット類	2.4
	22	キャンデー類	0.7
	23	その他の菓子類	10.7
IV群 油脂類	24	バター	1.0
	25	マーガリン	1.0
	26	植物性油脂	8.6
	27	動物性油脂	0.1
	28	その他の油脂	0.0
V群 豆類	29	大豆 (全粒) ・加工品	1.6
	30	豆腐	37.4
	31	油揚げ類	8.7
	32	納豆	7.4
	33	その他の大豆加工品	7.9
	34	その他の豆・加工品	1.7
VI群 果実類	35	いちご	0.0
	36	柑橘類	21.4
	37	バナナ	12.5
	38	りんご	18.9
	39	その他の生果	31.1
	40	ジャム	1.2
	41	果汁・果汁飲料	8.7
	VII群 緑黄色野菜	42	トマト
43		にんじん	22.1
44		ほうれん草	9.5
45		ピーマン	6.4
46		その他の緑黄色野菜	31.5

食品群	No.	種類	摂取量 (g)※
VIII群 その他の野菜・ きのこ・藻類	47	キャベツ	31.5
	48	きゅうり	11.2
	49	大根	22.4
	50	たまねぎ	37.6
	51	はくさい	21.5
	52	その他の淡色野菜	43.6
	53	野菜ジュース	18.9
	54	葉類漬け物	5.5
	55	たくあん・その他の漬け物	5.1
	56	きのこ類	14.2
IX群 嗜好飲料	57	藻類	10.8
	58	日本酒	8.6
	59	ビール	52.5
	60	洋酒・その他	28.5
	61	茶	251.8
	62	コーヒー・ココア	140.8
	63	その他の嗜好飲料	170.8
X群 魚介類	64	あじ・いわし類	4.5
	65	さけ・ます	4.9
	66	たい・かれい類	2.4
	67	まぐろ・かじき類	3.0
	68	その他の生魚	4.9
	69	貝類	1.2
	70	いか・たこ類	2.0
	71	えび・かに類	2.9
	72	魚介 (塩蔵、生干し、乾物)	19.1
	73	魚介 (缶詰)	1.7
XI群 肉・卵類	74	魚介 (佃煮)	0.1
	75	魚介 (練り製品)	3.9
	76	魚肉ハム・ソーセージ	0.0
	77	牛肉	12.8
	78	豚肉	50.6
	79	ハム・ソーセージ類	12.3
	80	その他の畜肉	0.0
	81	鶏肉	28.9
	82	その他の鳥肉	0.0
	83	肉類 (内臓)	0.7
XII群 乳類	84	鯨肉	0.0
	85	その他の肉・加工品	0.0
	86	卵類	27.0
	87	牛乳	105.6
	88	チーズ	4.9
	89	発酵乳・乳酸菌飲料	41.8
	90	その他の乳製品	14.4
	91	その他の乳類	0.8
XIII群 調味料	92	ソース	1.4
	93	しょうゆ	10.8
	94	塩	1.1
	95	マヨネーズ	2.9
	96	味噌	9.1
	97	その他の調味料	81.5
	98	香辛料・その他	0.3
	XIV群 飲料水	99	飲料水

※ 摂取量

(1) 各一日摂取量の数値は『東京都民の健康・栄養状況 (平成29年東京都福祉保健局)』より引用した。

(2) 摂取量に関する注意事項

- 1) 「米」については、炊いた量
- 2) 「うどん」、「中華麺」、「パスタ」及び「そば」については、ゆで重量
- 3) 「茶」については、抽出した量
- 4) 「乾物」については、戻した重量

表2 分析対象物質（残留農薬）

殺虫剤			殺菌剤 (11項目)
有機リン系農薬 (14項目)	ネオニコチノイド系農薬 (7項目)	その他 (8項目)	
エチオン キナルホス クロルピリホス ジクロルボス ダイアジノン ピリミホスメチル フェニトロチオン フェンチオン プロチオホス プロフェノホス ホレート マラチオン メタミドホス メチダチオン	アセタミプリド イミダクロプリド クロチアニジン ジノテフラン チアクロプリド チアメトキサム ニテンピラム	エトフェンプロックス チオジカルブ トルフェンピラド ピリダベン ピリプロキシフェン ブプロフェジン フロニカミド メソミル	アゾキシストロビン イマザリル オキサジキシル クレソキシムメチル シアゾファミド テトラコナゾール トリフルミゾール ピラクロストロビン ボスカリド メタラキシル メフェノキサム

表 3-1 耐容摂取量等及び評価機関等

分析項目		耐容摂取量等			
殺虫剤	有機リン系農薬	エチオン	ADI 0.0005	mg/kg・bw/day	厚生省 残留農薬安全性評価委員会
		キナルホス	ADI 0.00011	mg/kg・bw/day	厚生省 残留農薬安全性評価委員会
		クロルピリホス	ADI 0.001	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 30 年 7 月 24 日付 府食第 488 号
		ジクロルボス	ADI 0.0033	mg/kg・bw/day	厚生省 食品衛生調査会
		ダイアジノン	ADI 0.001	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 29 年 12 月 12 日付 府食第 793 号
		ピリミホスメチル	ADI 0.025	mg/kg・bw/day	厚生労働省 薬事・食品衛生審議会
		フェントロチオン	ADI 0.0049	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 29 年 8 月 22 日付 府食第 556 号
		フェンチオン	ADI 0.0023	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 25 年 9 月 30 日付 府食第 810 号
		プロチオホス	ADI 0.0027	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 30 年 10 月 23 日付 府食第 673 号
		プロフェノホス	ADI 0.0005	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 28 年 3 月 8 日付 府食第 131 号
		ホレート	ADI 0.0007	mg/kg・bw/day	FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議
		マラチオン	ADI 0.29	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 26 年 5 月 13 日付 府食第 376 号
		メタミドホス	ADI 0.00056	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 28 年 12 月 13 日付 府食第 730 号
	メチダチオン	ADI 0.001	mg/kg・bw/day	FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議	
	ネオニコチノイド系農薬	アセタミプリド	ADI 0.071	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 26 年 12 月 16 日付 府食第 950 号
		イミダクロプリド	ADI 0.057	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 28 年 7 月 12 日付 府食第 450 号
		クロチアニジン	ADI 0.097	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 26 年 10 月 7 日付 府食第 772 号
		ジノテフラン	ADI 0.22	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 29 年 2 月 14 日付 府食第 70 号
		チアクロプリド	ADI 0.012	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 30 年 10 月 23 日付 府食第 672 号
		チアメトキサム	ADI 0.018	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 27 年 7 月 28 日付 府食第 636 号
		ニテンピラム	ADI 0.53	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 28 年 5 月 17 日付 府食第 324 号
その他	エトフェンプロックス	ADI 0.031	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和 3 年 11 月 16 日付 府食第 629 号	
	チオジカルブ	ADI 0.03	mg/kg・bw/day	FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議	
	トルフェンピラド	ADI 0.0056	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和 2 年 11 月 24 日付 府食第 745 号	
	ピリダベン	ADI 0.005	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 23 年 6 月 30 日付 府食第 542 号	
	ピリプロキシフェン	ADI 0.1	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和元年 8 月 6 日付 府食第 242 号	
	ブプロフェジン	ADI 0.009	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和元年 6 月 18 日付 府食第 105 号	
	フロニカミド	ADI 0.073	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和 4 年 2 月 22 日付 府食第 62 号	
	メソミル	ADI 0.02	mg/kg・bw/day	FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議	
殺菌剤	アゾキシストロビン	ADI 0.18	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和 2 年 3 月 10 日付 府食第 194 号	
	イマザリル	ADI 0.03	mg/kg・bw/day	FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議	
	オキサジキシル	ADI 0.01	mg/kg・bw/day	EFSA 欧州食品安全機関	
	クレソキシムメチル	ADI 0.36	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 26 年 6 月 24 日付 府食第 477 号	
	シアゾファミド	ADI 0.17	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和 3 年 1 月 12 日付 府食第 802 号	
	テトラコナゾール	ADI 0.004	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和 3 年 10 月 26 日付 府食第 601 号	
	トリフルミゾール	ADI 0.015	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 令和 4 年 1 月 19 日付 府食第 10 号	
	ピラクロストロビン	ADI 0.034	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 28 年 9 月 27 日付 府食第 584 号	
	ボスカリド	ADI 0.044	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 28 年 9 月 27 日付 府食第 586 号	
	メタラキシル	ADI 0.08	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 29 年 10 月 17 日付 府食第 695 号	
メフェノキサム	ADI 0.08	mg/kg・bw/day	食品安全委員会通知 平成 29 年 10 月 17 日付 府食第 695 号		
PCB	PADI 5	μ g/kg・bw/day	厚生省通知 昭和 47 年 8 月 24 日付 環食第 442 号 「食品中に残留する PCB の規制について」		
総水銀	—	—	—		
メチル水銀 (Hg として)	TWI 2	μ g/kg・bw/week	食品安全委員会通知 平成 17 年 8 月 4 日付 府食第 762 号		
カドミウム	TWI 7	μ g/kg・bw/week	食品安全委員会通知 平成 21 年 8 月 20 日付 府食第 789 号		
鉛	—	—	—		

※ ADI：一日摂取許容量、PADI：暫定一日摂取許容量、TWI：耐容週間摂取量

表 3 - 2 残留農薬、PCB、重金属の定量下限値

分析対象物質		定量下限値 (第 1 群から第 14 群)
残留農薬		0.001 $\mu\text{g/g}$
PCB		0.001 $\mu\text{g/g}$
重金属	総水銀	0.001 $\mu\text{g/g}$
	メチル水銀	0.001 $\mu\text{g/g}$
	カドミウム	0.001 $\mu\text{g/g}$
	鉛	0.001 $\mu\text{g/g}$

用語説明

定量下限値	適切な管理・操作のもとに、ある分析法で目的物質の定量（検査試料中に目的成分がどの程度含まれているかの計測）を行った場合に、定量検知が可能な最小値、又は最小濃度のこと。
検出限界値	放射性ヨウ素（I-131）、放射性セシウム（Cs-134、Cs-137）の測定において、検出限界値は、「文部科学省放射能測定シリーズ No.7 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に基づき、算出した。 なお、検出限界値は、検出器のバックグラウンド、供試量等によって変化する。

表4-1 ネオニコチノイド系農薬の一日摂取量(令和3年度)

上段:含有量(μg/g)

中段:一日総摂取量(μg/day)

下段:体重1kg当たり一日摂取量(μg/kg・bw/day)

試料	アセタミプリド	クロチアニジン	ジノテフラン	チアトキサム
米・米加工品	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0
	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0
	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0
	0	0	0	0
油脂類	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0
	0	0	0	0
豆類	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0
	0	0	0	0
果実類	0.001	ND	0.005	ND
	0.094	0	0.47	0
	0.0019	0	0.0094	0
緑黄色野菜	0.014	0.002	0.004	ND
	1.2	0.18	0.37	0
	0.024	0.0037	0.0074	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	0.001	0.001
	0	0	0.21	0.21
	0	0	0.0042	0.0042
嗜好飲料	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0
	0	0	0	0
魚介類	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0
	0	0	0	0
肉・卵類	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0
	0	0	0	0
乳類	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0
	0	0	0	0
調味料	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0
	0	0	0	0
飲料水	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0
	0	0	0	0
一日総摂取量 (μg/day)	1.3	0.18	1.1	0.21
体重1kg当たりの摂取量 (μg/kg・bw/day)	0.026	0.0037	0.021	0.0042

※定量下限値未満をNDとした

一日摂取許容量(ADI) (μg/kg・bw/day)	71	97	220	18
--------------------------------	----	----	-----	----

※体重1kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位をμg/kg・bw/dayとした

表4-2 ネオニコチノイド系農薬(アセタミプリド)の一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和3年度)

(ADI: 71 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成25年度		試料	平成29年度		令和元年度		令和3年度	
	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)		($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)		
米・米加工品	0	0	米・米加工品	0	0	0	0	0	
その他穀類・種実類・いも類	0	0	その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	
油脂類	0	0	油脂類	0	0	0	0	0	
豆類	0	0	豆類	0	0	0	0	0	
果実類	0	0.0089	果実類	0.0043	0	0.0019	0	0.0019	
緑黄色野菜	0.036	0	緑黄色野菜	0	0.0074	0.024	0	0.024	
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	その他の野菜・きのこ・海藻類	0	0	0	0	0	
調味料・嗜好飲料	0	0	嗜好飲料	0	0	0	0	0	
魚介類	0	0	魚介類	0	0	0	0	0	
肉・卵類	0	0	肉・卵類	0	0	0	0	0	
乳類	0	0	乳類	0	0	0	0	0	
その他の食品	0	0	調味料	0	0	0	0	0	
飲料水	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	
計	0.036	0.0089	計	0.0043	0.0074	0.026			

※ 平成25年度は定量下限値を0.01 $\mu\text{g}/\text{g}$ 、平成27年度以降は0.001 $\mu\text{g}/\text{g}$ として分析し、摂取量を求めた。

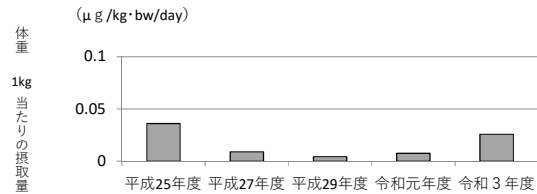


図1-1 ネオニコチノイド系農薬(アセタミプリド)一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和3年度)

表4-3 ネオニコチノイド系農薬(クロチアジニン)の一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和3年度)

(ADI: 97 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成25年度		試料	平成29年度		令和元年度		令和3年度	
	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)		($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)		
米・米加工品	0	0	米・米加工品	0	0.019	0	0	0	
その他穀類・種実類・いも類	0	0	その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	
油脂類	0	0	油脂類	0	0	0	0	0	
豆類	0	0	豆類	0	0	0	0	0	
果実類	0	0	果実類	0.0086	0	0	0	0	
緑黄色野菜	0	0	緑黄色野菜	0.0032	0	0.0037	0	0.0037	
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	その他の野菜・きのこ・海藻類	0	0	0	0	0	
調味料・嗜好飲料	0	0	嗜好飲料	0	0	0	0	0	
魚介類	0	0	魚介類	0	0	0	0	0	
肉・卵類	0	0	肉・卵類	0	0	0	0	0	
乳類	0	0	乳類	0	0	0	0	0	
その他の食品	0	0	調味料	0	0	0	0	0	
飲料水	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	
計	0	0	計	0.012	0.019	0.0037			

※ 平成25年度は定量下限値を0.01 $\mu\text{g}/\text{g}$ 、平成27年度以降は0.001 $\mu\text{g}/\text{g}$ として分析し、摂取量を求めた。

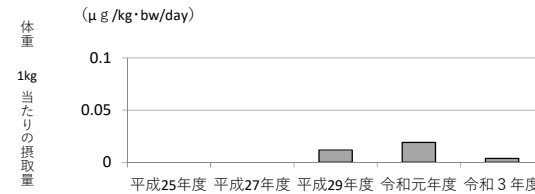


図1-2 ネオニコチノイド系農薬(クロチアジニン)一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和3年度)

表4-4 ネオニコチノイド系農薬(ジノテフラン)の一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和3年度)

(ADI: 220 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成25年度	平成27年度	試料	平成29年度	令和元年度	令和3年度
	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)		($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0.044	米・米加工品	0.010	0.038	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	その他穀類・種実類・いも類	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0
油脂類	0	0	油脂類	0	0	0
豆類	0	0	豆類	0	0	0
果実類	0	0	果実類	0	0	0.0094
緑黄色野菜	0	0.057	緑黄色野菜	0.016	0	0.0074
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0.0084	0.018	0.0042
調味料・嗜好飲料	0	0	嗜好飲料	0	0	0
魚介類	0	0	魚介類	0	0	0
肉・卵類	0	0	肉・卵類	0	0	0
乳類	0	0	乳類	0	0	0
その他の食品	0	0	調味料	0	0	0
飲料水	0	0	飲料水	0	0	0
計	0	0.10	計	0.035	0.056	0.021

※ 平成25年度は定量下限値を0.01 $\mu\text{g}/\text{g}$ 、平成27年度以降は0.001 $\mu\text{g}/\text{g}$ として分析し、摂取量を求めた。

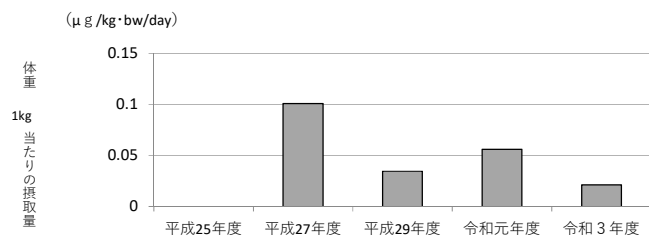


図1-3 ネオニコチノイド系農薬(ジノテフラン)一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和3年度)

表4-5 ネオニコチノイド系農薬(チアメトキサム)の一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和3年度)

(ADI: 18 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成25年度	平成27年度	試料	平成29年度	令和元年度	令和3年度
	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)		($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	米・米加工品	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	その他穀類・種実類・いも類	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0
油脂類	0	0	油脂類	0	0	0
豆類	0	0	豆類	0	0	0
果実類	0	0	果実類	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	緑黄色野菜	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0.0042
調味料・嗜好飲料	0	0	嗜好飲料	0	0	0
魚介類	0	0	魚介類	0	0	0
肉・卵類	0	0	肉・卵類	0	0	0
乳類	0	0	乳類	0	0	0
その他の食品	0	0	調味料	0	0	0
飲料水	0	0	飲料水	0	0	0
計	0	0	計	0	0	0.0042

※ 平成25年度は定量下限値を0.01 $\mu\text{g}/\text{g}$ 、平成27年度以降は0.001 $\mu\text{g}/\text{g}$ として分析し、摂取量を求めた。



図1-4 ネオニコチノイド系農薬(チアメトキサム)一日摂取量の経年変化
(平成25年度～令和3年度)

表4-6 その他の殺虫剤の一日摂取量(令和3年度)

上段:含有量($\mu\text{g/g}$)

中段:一日総摂取量($\mu\text{g/day}$)

下段:体重1 kg当たりの一日摂取量($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)

試料	トルフェンピラド	プロフェジン
米・米加工品	ND	ND
	0	0
	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND
	0	0
	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND
	0	0
	0	0
油脂類	ND	ND
	0	0
	0	0
豆類	ND	ND
	0	0
	0	0
果実類	ND	0.001
	0	0.094
	0	0.0019
緑黄色野菜	0.046	ND
	4.0	0
	0.079	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND
	0	0
	0	0
嗜好飲料	ND	ND
	0	0
	0	0
魚介類	ND	ND
	0	0
	0	0
肉・卵類	ND	ND
	0	0
	0	0
乳類	ND	ND
	0	0
	0	0
調味料	ND	ND
	0	0
	0	0
飲料水	ND	ND
	0	0
	0	0
一日総摂取量 ($\mu\text{g/day}$)	4.0	0.094
体重1 kg当たりの摂取量 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	0.079	0.0019

※定量下限値未満をNDとした

一日摂取許容量(ADI) ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	5.6	9
--------------------------------------------------------	-----	---

※体重1 kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位を $\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$ とした

表4-7 その他の殺虫剤(トルフェンピラド)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

(ADI: 5.6 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0
油脂類	0	0	0
豆類	0	0	0
果実類	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0.079
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0
魚介類	0	0	0
肉・卵類	0	0	0
乳類	0	0	0
調味料	0	0	0
飲料水	0	0	0
計	0	0	0.079

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

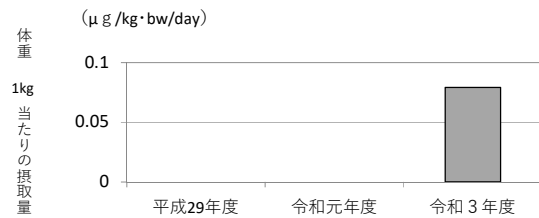


図1-5 その他の殺虫剤(トルフェンピラド)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

表4-8 その他の殺虫剤(プロフェジン)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

(ADI: 9 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0
油脂類	0	0	0
豆類	0	0	0
果実類	0	0	0.0019
緑黄色野菜	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0
魚介類	0	0	0
肉・卵類	0	0	0
乳類	0	0	0
調味料	0	0	0
飲料水	0	0	0
計	0	0	0.0019

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

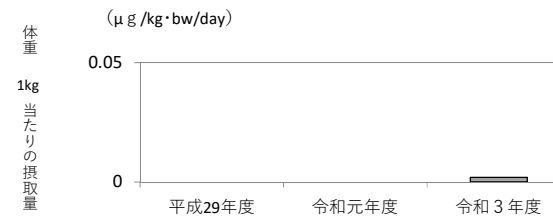


図1-6 その他の殺虫剤(プロフェジン)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

表4-9 殺菌剤の一日摂取量(令和3年度)

上段:含有量(μg/g)

中段:一日総摂取量(μg/day)

下段:体重1kg当たりの一日摂取量(μg/kg・bw/day)

試料	アゾキシストロピン	イマザリル	トリフルミゾール	ピラクロストロピン	ボスカリド
米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
油脂類	ND	ND	ND	ND	0.001
	0	0	0	0	0.011
	0	0	0	0	0.00021
豆類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
果実類	ND	0.004	ND	0.001	0.002
	0	0.38	0	0.094	0.19
	0	0.0075	0	0.0019	0.0038
緑黄色野菜	0.002	ND	0.003	ND	0.003
	0.18	0	0.28	0	0.28
	0.0037	0	0.0055	0	0.0055
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
魚介類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
肉・卵類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
乳類	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
調味料	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0
一日総摂取量 (μg/day)	0.18	0.38	0.19	0.094	0.47
体重1kg当たりの摂取量 (μg/kg・bw/day)	0.0037	0.0075	0.0055	0.0019	0.0095

※定量下限値未満をNDとした

一日摂取許容量(ADI) (μg/kg・bw/day)	180	30	15	34	44
--------------------------------	-----	----	----	----	----

※体重1kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位をμg/kg・bw/dayとした

表4-10 殺菌剤(アゾキシストロピン)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

(ADI: 180 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0
油脂類	0	0	0
豆類	0	0	0
果実類	0.0021	0	0
緑黄色野菜	0	0.0074	0.0037
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0
魚介類	0	0	0
肉・卵類	0	0	0
乳類	0	0	0
調味料	0	0	0
飲料水	0	0	0
計	0.0021	0.0074	0.0037

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

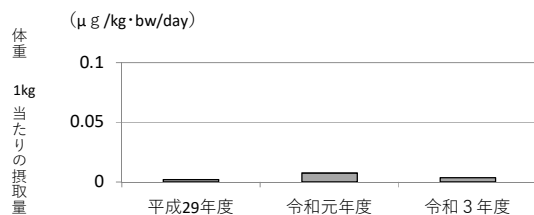


図1-7 殺菌剤(アゾキシストロピン)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

表4-11 殺菌剤(イマザリル)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

(ADI: 30 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0
油脂類	0	0	0
豆類	0	0	0
果実類	0.011	0.0019	0.0075
緑黄色野菜	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0
魚介類	0	0	0
肉・卵類	0	0	0
乳類	0	0	0
調味料	0	0	0
飲料水	0	0	0
計	0.011	0.0019	0.0075

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

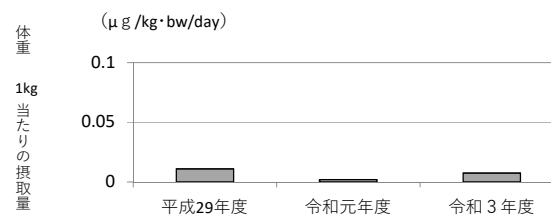


図1-8 殺菌剤(イマザリル)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

表4-12 殺菌剤(トリフルミゾール)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

(ADI: 15 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0
油脂類	0	0	0
豆類	0	0	0
果実類	0	0	0
緑黄色野菜	0	0.0038	0.0055
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0
魚介類	0	0	0
肉・卵類	0	0	0
乳類	0	0	0
調味料	0	0	0
飲料水	0	0	0
計	0	0.0038	0.0055

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

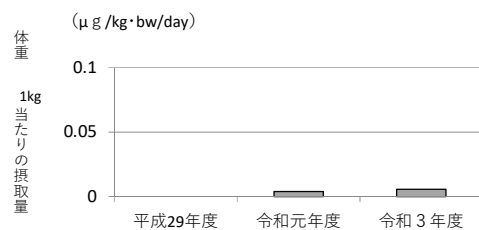


図1-9 殺菌剤(トリフルミゾール)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

表4-13 殺菌剤(ピラクロストロピン)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

(ADI: 34 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0
油脂類	0	0	0
豆類	0	0	0
果実類	0	0	0.0019
緑黄色野菜	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0
魚介類	0	0	0
肉・卵類	0	0	0
乳類	0	0	0
調味料	0	0	0
飲料水	0	0	0
計	0	0	0.0019

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

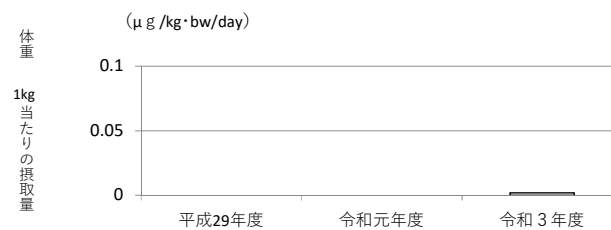


図1-10 殺菌剤(ピラクロストロピン)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

表4-14 殺菌剤(ボスカリド)の一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

(ADI: 44 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)

試料	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0
油脂類	0	0.00022	0.00021
豆類	0	0	0
果実類	0	0	0.0038
緑黄色野菜	0.0080	0	0.0055
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0
魚介類	0	0	0
肉・卵類	0	0	0
乳類	0	0	0
調味料	0	0	0
飲料水	0	0	0
計	0.0080	0.00022	0.0095

※平成25年度及び27年度は非分析対象物質

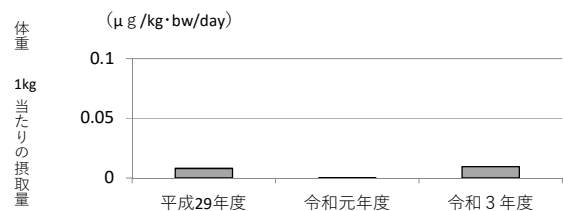


図1-11 殺菌剤(ボスカリド)一日摂取量の経年変化
(平成29年度～令和3年度)

表4-15 ND=定量下限値×1/5 と設定した場合の体重1 kg当たり一日の摂取量(令和3年度)
(有機リン系農薬)

試料	有機リン系農薬 (1項目当たり)
	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0.0021
その他穀類・種実類・いも類	0.0011
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.00022
油脂類	0.000043
豆類	0.00028
果実類	0.00038
緑黄色野菜	0.00037
その他の野菜・きのこ・藻類	0.00085
嗜好飲料	0.0026
魚介類	0.00026
肉・卵類	0.00062
乳類	0.00067
調味料	0.00043
飲料水	0.0024
計	0.012

表4-16 ND=定量下限値×1/5 と設定した場合の体重1 kg当たり一日の摂取量(令和3年度)
(ネオニコチノイド系農薬)

試料	アセタミプリド	クロチアニジン	ジノテフラン	チアメトキサム	その他のネオニコチ ノイド系農薬 (1項目当たり)
	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0.0021	0.0021	0.0021	0.0021	0.0021
その他穀類・種実類・いも類	0.0011	0.0011	0.0011	0.0011	0.0011
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.00022	0.00022	0.00022	0.00022	0.00022
油脂類	0.000043	0.000043	0.000043	0.000043	0.000043
豆類	0.00028	0.00028	0.00028	0.00028	0.00028
果実類	0.0019	0.00038	0.0094	0.00038	0.00038
緑黄色野菜	0.024	0.004	0.0074	0.00037	0.00037
その他の野菜・きのこ・藻類	0.00085	0.00085	0.0042	0.0042	0.00085
嗜好飲料	0.0026	0.0026	0.0026	0.0026	0.0026
魚介類	0.00026	0.00026	0.00026	0.00026	0.00026
肉・卵類	0.00062	0.00062	0.00062	0.00062	0.00062
乳類	0.00067	0.00067	0.00067	0.00067	0.00067
調味料	0.00043	0.00043	0.00043	0.00043	0.0004
飲料水	0.0024	0.0024	0.0024	0.0024	0.0024
計	0.037	0.016	0.032	0.016	0.012

一日摂取許容量(ADI) ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	71	97	220	18
----------------------------------------------------------------------	----	----	-----	----

※体重1 kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位を $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ とした

表4-17 ND=定量下限値×1/5 と設定した場合の体重1 kg当たり一日摂取量(令和3年度)
(その他の殺虫剤)

試料	トルフェンピラド	プロロフェジン	その他の殺虫剤 (1項目当たり)
	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0.0021	0.0021	0.0021
その他穀類・種実類・いも類	0.0011	0.0011	0.0011
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.00022	0.00022	0.00022
油脂類	0.000043	0.000043	0.000043
豆類	0.00028	0.00028	0.00028
果実類	0.00038	0.0019	0.00038
緑黄色野菜	0.079	0.00037	0.00037
その他の野菜・きのこ・藻類	0.00085	0.00085	0.00085
嗜好飲料	0.0026	0.0026	0.0026
魚介類	0.00026	0.00026	0.00026
肉・卵類	0.00062	0.00062	0.00062
乳類	0.00067	0.00067	0.00067
調味料	0.00043	0.00043	0.00043
飲料水	0.0024	0.0024	0.0024
計	0.091	0.014	0.012

一日摂取許容量(ADI) ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	5.6	9
----------------------------------------------------------------------	-----	---

※体重1 kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位を $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ とした

表4-18 ND=定量下限値×1/5 と設定した場合の体重1 kg当たり一日摂取量(令和3年度)
(殺菌剤)

試料	アゾキシストロピ ン	イマザリル	トリフルミゾール	ピラクロストロピン	ボスカリド	その他の殺菌剤 (1項目当たり)
	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0.0021	0.0021	0.0021	0.0021	0.0021	0.0021
その他穀類・種実類・いも類	0.0011	0.0011	0.0011	0.0011	0.0011	0.0011
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.00022	0.00022	0.00022	0.00022	0.00022	0.00022
油脂類	0.000043	0.000043	0.000043	0.000043	0.00021	0.000043
豆類	0.00028	0.00028	0.00028	0.00028	0.00028	0.00028
果実類	0.00038	0.0075	0.00038	0.0019	0.0038	0.00038
緑黄色野菜	0.0037	0.00037	0.0055	0.00037	0.0055	0.00037
その他の野菜・きのこ・藻類	0.00085	0.00085	0.00085	0.00085	0.00085	0.00085
嗜好飲料	0.0026	0.0026	0.0026	0.0026	0.0026	0.0026
魚介類	0.00026	0.00026	0.00026	0.00026	0.00026	0.00026
肉・卵類	0.00062	0.00062	0.00062	0.00062	0.00062	0.00062
乳類	0.00067	0.00067	0.00067	0.00067	0.00067	0.00067
調味料	0.00043	0.00043	0.00043	0.00043	0.00043	0.00043
飲料水	0.0024	0.0024	0.0024	0.0024	0.0024	0.0024
計	0.016	0.020	0.018	0.014	0.021	0.012

一日摂取許容量(ADI) ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	180	30	15	34	44
----------------------------------------------------------------------	-----	----	----	----	----

※体重1 kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位を $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$ とした

表4-19 ND=0 と設定した場合の残留農薬の一日摂取量(令和3年度)

上段:含有量(μg/g)、中段:一日総摂取量(μg/day)、下段:寄与率(%)

定量下限値:0.001 μg/g

試料	殺 虫 剤						殺 菌 剤				
	ネオニコチノイド系農薬				そ の 他		アゾキシストロビン	イマザリル	トリフルミゾール	ピラクロストロビン	ボスカリド
	アセタミプリド	クロチアニジン	ジノテフラン	チアメトキサム	トルフェンピラド	プロロフェジン					
米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他殺菌剤・種実類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.011
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
豆類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0.001	ND	0.005	ND	ND	0.001	ND	0.004	ND	0.001	0.002
	0.094	0	0.47	0	0	0.094	0	0.38	0	0.094	0.19
	7	0	45	0	0	100	0	100	0	100	40
緑黄色野菜	0.014	0.002	0.004	ND	0.046	ND	0.002	ND	0.003	ND	0.003
	1.20	0.18	0.37	0	4.0	0	0.18	0	0.28	0	0.28
	93	100	35	0	100	0	100	0	100	0	58
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	0.001	0.001	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0.21	0.21	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	20	100	0	0	0	0	0	0	0
嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肉・卵類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調味料	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一日総摂取量 (μg/day)	1.3	0.18	1.1	0.21	4.0	0.094	0.18	0.38	0.28	0.094	0.47
体重1kg当たりの摂取量 (μg/kg・bw/day)	0.026	0.0037	0.021	0.0042	0.079	0.0019	0.0037	0.0075	0.0055	0.0019	0.0095
一日摂取許容量(ADI) (μg/kg・bw/day)	71	97	220	18	5.6	9	180	30	15	34	44

※体重1 kg当たりの摂取量と比較するため、一日摂取許容量(ADI)の単位をμg/kg・bw/dayとした

表5-1 PCBの一日摂取量(令和3年度)

暫定一日摂取許容量(PADI) : 5 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$

試料	含有量 ($\mu\text{g}/\text{g}$)	一日総摂取量 ($\mu\text{g}/\text{day}$)	体重1 kg当たりの 摂取量 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	寄与率 (%)
米・米加工品	ND	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	0	0	0
油脂類	ND	0	0	0
豆類	ND	0	0	0
果実類	ND	0	0	0
緑黄色野菜	ND	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	0	0	0
嗜好飲料	ND	0	0	0
魚介類	0.004	0.19	0.0039	100
肉・卵類	ND	0	0	0
乳類	ND	0	0	0
調味料	ND	0	0	0
飲料水	ND	0	0	0
計		0.19	0.0039	100

※定量下限値未満をNDとした

表5-2 PCB一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和3年度)

PADI: 5 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$

試料	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	試料	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)		($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	米・米加工品	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	油脂類	0.00025	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	豆類	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	果実類	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0039	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	嗜好飲料	0	0	0	0	0	0
魚介類	0.011	0.011	0.015	0.020	0.021	0.011	0.012	0.0088	0.010	0.0059	0.0070	魚介類	0.0065	0.012	0.0092	0.0090	0.0068	0.0039
肉・卵類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	肉・卵類	0	0	0	0	0	0
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	乳類	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	0.00012	0.00012	0	0	0	0	調味料	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0
計	0.011	0.011	0.015	0.020	0.021	0.011	0.013	0.0088	0.014	0.0059	0.0070	計	0.0068	0.012	0.0092	0.0090	0.0068	0.0039

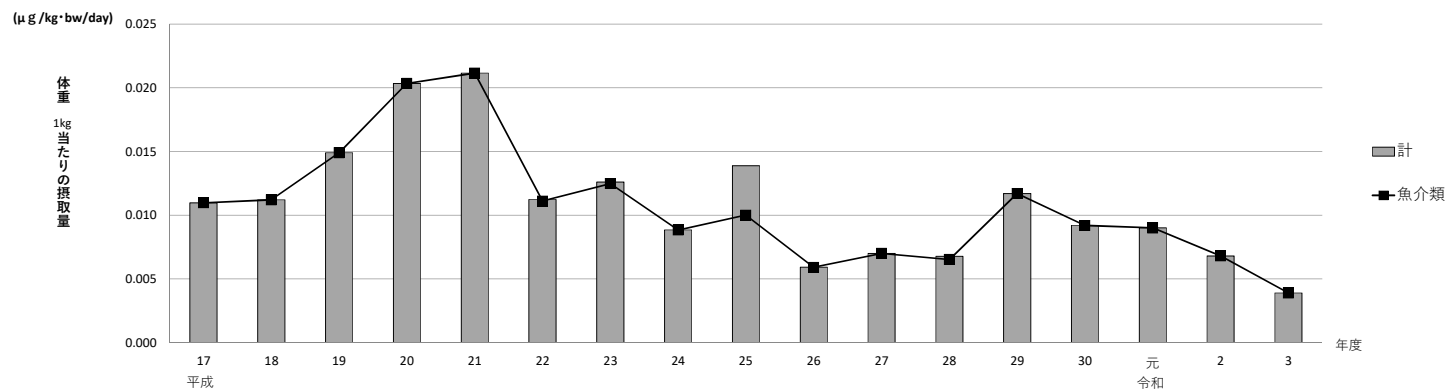


図2 PCB一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和3年度)

表5-3 試料のPCB濃度の経年変化(平成17年度～令和3年度)

試料	平成17年度 (μg/g)	平成18年度 (μg/g)	平成19年度 (μg/g)	平成20年度 (μg/g)	平成21年度 (μg/g)	平成22年度 (μg/g)	平成23年度 (μg/g)	平成24年度 (μg/g)	平成25年度 (μg/g)	平成26年度 (μg/g)	平成27年度 (μg/g)
米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
油脂類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
豆類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
果実類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
緑黄色野菜	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001	ND	ND
調味料・嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
魚介類	0.008	0.009	0.011	0.016	0.016	0.008	0.009	0.007	0.008	0.006	0.006
肉・卵類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
乳類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の食品	ND	ND	ND	ND	ND	0.001	0.001	ND	ND	ND	ND
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※定量下限値未満をNDとした

試料	平成28年度 (μg/g)	平成29年度 (μg/g)	平成30年度 (μg/g)	令和元年度 (μg/g)	令和2年度 (μg/g)	令和3年度 (μg/g)
米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
油脂類	0.001	ND	ND	ND	ND	ND
豆類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
果実類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
緑黄色野菜	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND	ND
魚介類	0.006	0.010	0.009	0.010	0.008	0.004
肉・卵類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
乳類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
調味料	ND	ND	ND	ND	ND	ND
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※定量下限値未満をNDとした

表5-4 PCB一日摂取量寄与率の経年変化(平成17年度～令和3年度)

試料	平成17年度 寄与率(%)	平成18年度 寄与率(%)	平成19年度 寄与率(%)	平成20年度 寄与率(%)	平成21年度 寄与率(%)	平成22年度 寄与率(%)	平成23年度 寄与率(%)	平成24年度 寄与率(%)	平成25年度 寄与率(%)	平成26年度 寄与率(%)	平成27年度 寄与率(%)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0
調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	100	100	100	100	100	99	99	100	72	100	100
肉・卵類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	1.1	0.95	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

試料	平成28年度 寄与率(%)	平成29年度 寄与率(%)	平成30年度 寄与率(%)	令和元年度 寄与率(%)	令和2年度 寄与率(%)	令和3年度 寄与率(%)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0
油脂類	2.7	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0
嗜好飲料	0	0	0	0	0	0
魚介類	97	100	100	100	100	100
肉・卵類	0	0	0	0	0	0
乳類	0	0	0	0	0	0
調味料	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0
計	100	100	100	100	100	100

表6-1 総水銀の一日摂取量(令和3年度)

試料	含有量 ($\mu\text{g/g}$)	一日総摂取量 ($\mu\text{g/day}$)	体重1kg当たりの 摂取量 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	寄与率 (%)
米・米加工品	ND	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	0	0	0
油脂類	ND	0	0	0
豆類	ND	0	0	0
果実類	ND	0	0	0
緑黄色野菜	ND	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	0	0	0
嗜好飲料	ND	0	0	0
魚介類	0.104	4.7	0.094	97
肉・卵類	0.002	0.16	0.0031	3.2
乳類	ND	0	0	0
調味料	ND	0	0	0
飲料水	ND	0	0	0
計		4.8	0.097	100

※定量下限値未満をNDとした

表7-1 メチル水銀の一日摂取量(令和3年度)

耐容週間摂取量(TWI) : 2 $\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/week}$
 TWIを7で除した値 : 0.29 $\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$

試料	含有量 ($\mu\text{g/g}$)	一日総摂取量 ($\mu\text{g/day}$)	体重1kg当たりの 摂取量 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	寄与率 (%)
米・米加工品	ND	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	0	0	0
油脂類	ND	0	0	0
豆類	ND	0	0	0
果実類	ND	0	0	0
緑黄色野菜	ND	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	0	0	0
嗜好飲料	ND	0	0	0
魚介類	0.100	4.5	0.090	100
肉・卵類	ND	0	0	0
乳類	ND	0	0	0
調味料	ND	0	0	0
飲料水	ND	0	0	0
計		4.5	0.090	100

※定量下限値未満をNDとした

表6-2 総水銀一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和3年度)

試料	平成17年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成18年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成19年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成20年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成21年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成22年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成23年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成24年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成26年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0.0027	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0.0044	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0.013	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	0.13	0.16	0.15	0.18	0.17	0.20	0.17	0.15	0.18	0.16	0.16
肉・卵類	0.0047	0	0	0	0.011	0.013	0.0084	0	0	0.0085	0.0085
乳類	0.0031	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.16	0.16	0.15	0.18	0.18	0.21	0.18	0.15	0.18	0.17	0.17

試料	平成28年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成30年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和2年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0
魚介類	0.15	0.24	0.16	0.092	0.11	0.094
肉・卵類	0.0052	0	0	0	0.0064	0.0031
乳類	0	0	0	0	0	0
調味料	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0
計	0.16	0.24	0.16	0.092	0.12	0.097

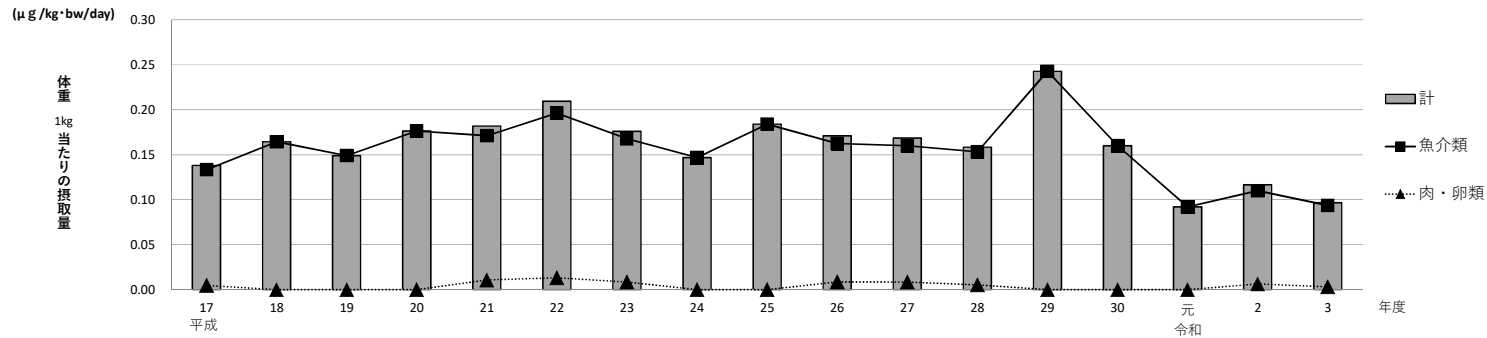


図3 総水銀一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和3年度)

表7-2 メチル水銀一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和3年度)

TWI : 2 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$
 TWIを7で除した値 : 0.29 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$

試料	平成17年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成18年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成19年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成20年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成21年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成22年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成23年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成24年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成26年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	0.12	0.14	0.15	0.14	0.16	0.12	0.096	0.14	0.13	0.13	0.16
肉・卵類	0.0047	0	0	0	0.0086	0.013	0.011	0	0	0.0057	0.0085
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.12	0.14	0.15	0.14	0.16	0.13	0.11	0.14	0.13	0.13	0.17

試料	平成28年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成30年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和2年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0
魚介類	0.15	0.22	0.11	0.072	0.090	0.090
肉・卵類	0.0052	0	0	0	0.0032	0
乳類	0	0	0	0	0	0
調味料	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0
計	0.16	0.22	0.11	0.072	0.093	0.090

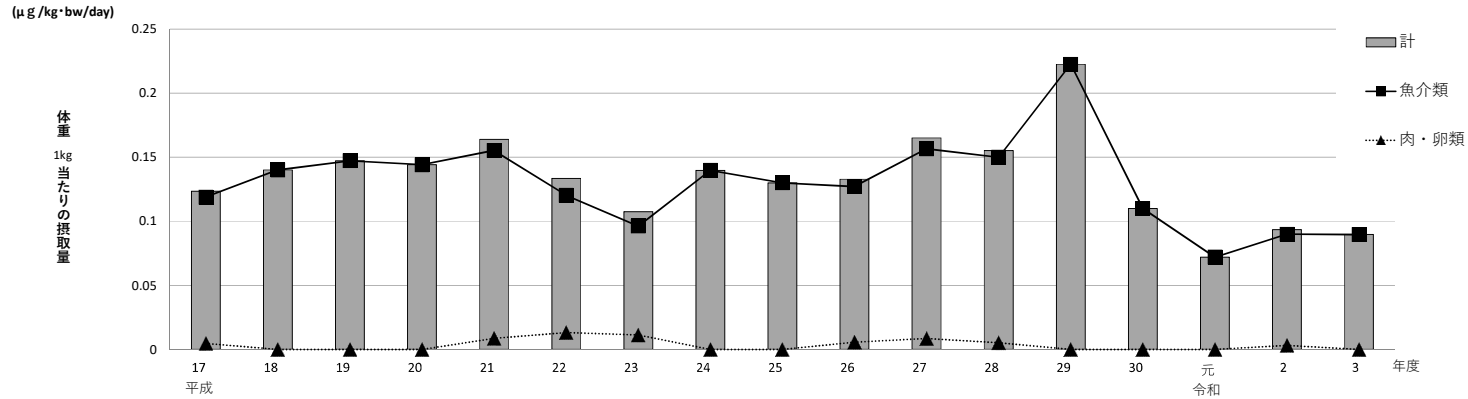


図4 メチル水銀一日摂取量の経年変化(平成17年度～令和3年度)

表6-3 試料の総水銀濃度の経年変化(平成17年度～令和3年度)

試料	平成17年度 (μg/g)	平成18年度 (μg/g)	平成19年度 (μg/g)	平成20年度 (μg/g)	平成21年度 (μg/g)	平成22年度 (μg/g)	平成23年度 (μg/g)	平成24年度 (μg/g)	平成25年度 (μg/g)	平成26年度 (μg/g)	平成27年度 (μg/g)
米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他穀類・雑穀類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
油脂類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
豆類	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
果実類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
緑黄色野菜	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の野菜・きのこ・藻類	0.001	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
調味料・嗜好飲料	0.001	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
魚介類	0.099	0.126	0.112	0.136	0.132	0.142	0.127	0.113	0.154	0.163	0.127
肉・卵類	0.002	ND	ND	ND	0.007	0.007	0.004	ND	ND	0.004	0.004
乳類	0.001	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の食品	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※定量下限値未満をNDとした

試料	平成28年度 (μg/g)	平成29年度 (μg/g)	平成30年度 (μg/g)	令和元年度 (μg/g)	令和2年度 (μg/g)	令和3年度 (μg/g)
米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他穀類・雑穀類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
油脂類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
豆類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
果実類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
緑黄色野菜	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND	ND
魚介類	0.133	0.203	0.155	0.106	0.118	0.104
肉・卵類	0.003	ND	ND	ND	0.003	0.002
乳類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
調味料	ND	ND	ND	ND	ND	ND
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※定量下限値未満をNDとした

表7-3 試料のメチル水銀濃度の経年変化(平成17年度～令和3年度)

試料	平成17年度 (μg/g)	平成18年度 (μg/g)	平成19年度 (μg/g)	平成20年度 (μg/g)	平成21年度 (μg/g)	平成22年度 (μg/g)	平成23年度 (μg/g)	平成24年度 (μg/g)	平成25年度 (μg/g)	平成26年度 (μg/g)	平成27年度 (μg/g)
米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他穀類・雑穀類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
油脂類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
豆類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
果実類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
緑黄色野菜	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
調味料・嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
魚介類	0.088	0.107	0.111	0.111	0.120	0.087	0.073	0.107	0.110	0.127	0.124
肉・卵類	0.002	ND	ND	ND	0.005	0.007	0.006	ND	ND	0.003	0.004
乳類	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の食品	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※定量下限値未満をNDとした

試料	平成28年度 (μg/g)	平成29年度 (μg/g)	平成30年度 (μg/g)	令和元年度 (μg/g)	令和2年度 (μg/g)	令和3年度 (μg/g)
米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他穀類・雑穀類・いも類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
油脂類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
豆類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
果実類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
緑黄色野菜	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の野菜・きのこ・藻類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND	ND
魚介類	0.130	0.187	0.105	0.082	0.100	0.100
肉・卵類	0.003	ND	ND	ND	0.002	ND
乳類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
調味料	ND	ND	ND	ND	ND	ND
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※定量下限値未満をNDとした

表6-4 総水銀一日摂取量寄与率の経年変化(平成17年度～令和3年度)

試料	平成17年度 寄与率(%)	平成18年度 寄与率(%)	平成19年度 寄与率(%)	平成20年度 寄与率(%)	平成21年度 寄与率(%)	平成22年度 寄与率(%)	平成23年度 寄与率(%)	平成24年度 寄与率(%)	平成25年度 寄与率(%)	平成26年度 寄与率(%)	平成27年度 寄与率(%)	試料	平成28年度 寄与率(%)	平成29年度 寄与率(%)	平成30年度 寄与率(%)	令和元年度 寄与率(%)	令和2年度 寄与率(%)	令和3年度 寄与率(%)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	米・米加工品	0	0	0	0	0	0
その他穀類・雑実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他穀類・雑実類・いも類	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	油脂類	0	0	0	0	0	0
豆類	1.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	豆類	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	果実類	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	2.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	8.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	嗜好飲料	0	0	0	0	0	0
魚介類	83	100	100	100	94	94	95	100	100	95	95	魚介類	97	100	100	100	94	97
肉・卵類	2.9	0	0	0	5.9	6.3	4.8	0	0	5.0	5.0	肉・卵類	3.3	0	0	0	5.7	3.2
乳類	1.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	乳類	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	調味料	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	計	100	100	100	100	100	100

表7-4 メチル水銀一日摂取量寄与率の経年変化(平成17年度～令和3年度)

試料	平成17年度 寄与率(%)	平成18年度 寄与率(%)	平成19年度 寄与率(%)	平成20年度 寄与率(%)	平成21年度 寄与率(%)	平成22年度 寄与率(%)	平成23年度 寄与率(%)	平成24年度 寄与率(%)	平成25年度 寄与率(%)	平成26年度 寄与率(%)	平成27年度 寄与率(%)	試料	平成28年度 寄与率(%)	平成29年度 寄与率(%)	平成30年度 寄与率(%)	令和元年度 寄与率(%)	令和2年度 寄与率(%)	令和3年度 寄与率(%)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	米・米加工品	0	0	0	0	0	0
その他穀類・雑実類・いも類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他穀類・雑実類・いも類	0	0	0	0	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	油脂類	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	豆類	0	0	0	0	0	0
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	果実類	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	緑黄色野菜	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0	0	0
調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	嗜好飲料	0	0	0	0	0	0
魚介類	96	100	100	100	95	90	90	100	100	96	95	魚介類	97	100	100	100	97	100
肉・卵類	3.8	0	0	0	5.3	9.9	10	0	0	4.3	5.1	肉・卵類	3.4	0	0	0	3.4	0
乳類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	乳類	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	調味料	0	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	計	100	100	100	100	100	100

表8-1 カドミウムの一掃摂取量(令和3年度)

耐容週間摂取量(TWI) : 7 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$
 TWIを7で除した値 : 1 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$

試料	含有量 ($\mu\text{g}/\text{g}$)	一日総摂取量 ($\mu\text{g}/\text{day}$)	体重1kg当たりの 摂取量 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	寄与率 (%)
米・米加工品	0.032	9.0	0.18	54
その他穀類・種実類・いも類	0.013	2.3	0.046	14
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.009	0.33	0.0065	2.0
油脂類	ND	0	0	0
豆類	0.011	0.76	0.015	4.6
果実類	ND	0	0	0
緑黄色野菜	0.006	0.55	0.011	3.3
その他の野菜・きのこ・藻類	0.012	2.5	0.051	15
嗜好飲料	ND	0	0	0
魚介類	0.013	0.58	0.012	3.5
肉・卵類	ND	0	0	0
乳類	ND	0	0	0
調味料	0.006	0.64	0.013	3.9
飲料水	ND	0	0	0
計	0.103	17	0.33	100

※定量下限値未満をNDとした

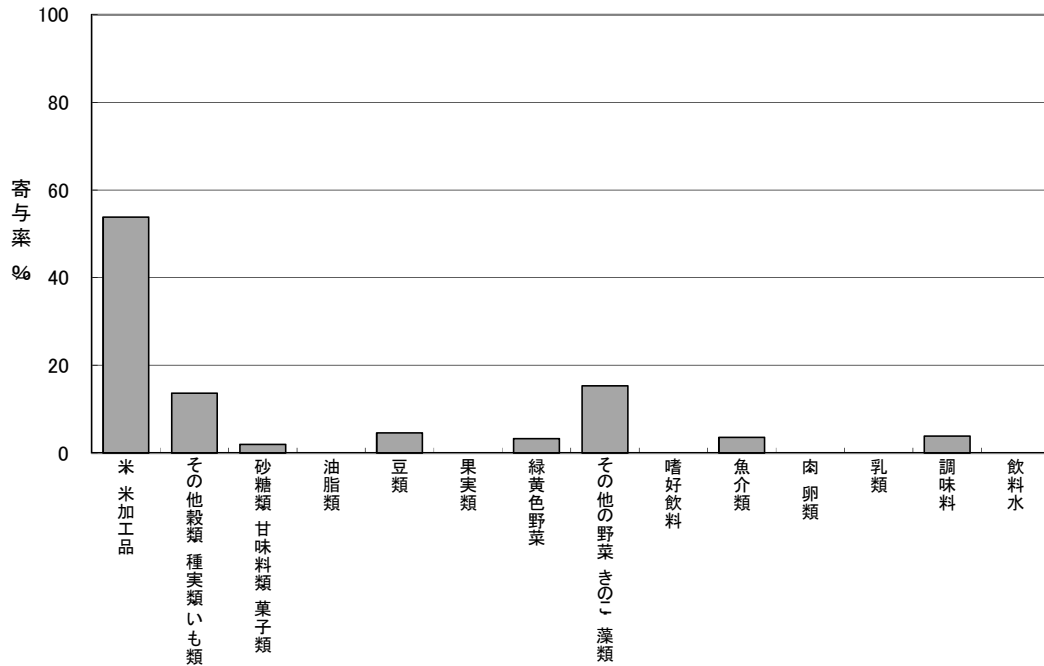


図5-1 カドミウムの一掃摂取量の寄与率(令和3年度)

表8-2 カドミウムの一〇日摂取量の経年変化(平成17年度~令和3年度)

TWI : 7 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$
 TWIを7で除した値 : 1 $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$

試料	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	試料	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)		($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0.20	0.092	0.16	0.14	0.091	0.078	0.12	0.18	0.19	0.076	0.21	米・米加工品	0.083	0.072	0.20	0.34	0.16	0.18
その他穀類・種実類・いも類	0.073	0.063	0.078	0.070	0.084	0.070	0.053	0.055	0.052	0.047	0.072	その他穀類・種実類・いも類	0.055	0.062	0.051	0.054	0.044	0.046
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.012	0.0098	0.0098	0.0064	0.0074	0.0060	0.0055	0.0069	0.0059	0.011	0.0094	砂糖類・甘味料類・菓子類	0.0067	0.0057	0.0049	0.0076	0.0054	0.0065
油脂類	0	0.0016	0.00079	0.00074	0.00073	0.00037	0	0.00038	0.00074	0.00035	0.0015	油脂類	0	0	0	0	0	0
豆類	0.026	0.023	0.033	0.023	0.017	0.022	0.030	0.026	0.016	0.017	0.027	豆類	0.018	0.021	0.017	0.013	0.016	0.015
果実類	0	0.0080	0.0080	0	0.0023	0	0.0020	0.0020	0.0045	0.0024	0.011	果実類	0.0042	0	0	0.004	0	0
緑黄色野菜	0.025	0.020	0.025	0.020	0.030	0.028	0.011	0.014	0.018	0.023	0.021	緑黄色野菜	0.0096	0.013	0.013	0.013	0.018	0.011
その他の野菜・きのこ・藻類	0.062	0.074	0.14	0.12	0.10	0.056	0.083	0.095	0.070	0.12	0.062	その他の野菜・きのこ・藻類	0.064	0.058	0.052	0.080	0.065	0.051
調味料・嗜好飲料	0	0.027	0.040	0.013	0.027	0.014	0.013	0.026	0.028	0.031	0.045	調味料・嗜好飲料	0	0	0	0	0	0
魚介類	0.020	0.024	0.026	0.015	0.021	0.041	0.025	0.019	0.018	0.012	0.016	魚介類	0.020	0.037	0.011	0.022	0.011	0.012
肉・卵類	0	0.0048	0.0088	0.0086	0.0086	0.0026	0	0	0	0.0028	0	肉・卵類	0	0	0	0	0	0
乳類	0	0.0031	0.0031	0.0028	0.0052	0.0025	0	0	0	0	0	乳類	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0.0014	0.0014	0.0019	0.0012	0.0018	0.00072	0.0010	0.0012	0.00048	0.0011	0.00043	調味料	0.00043	0.013	0.013	0.015	0.015	0.013
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0
計	0.42	0.35	0.54	0.42	0.40	0.32	0.34	0.43	0.41	0.34	0.47	計	0.26	0.28	0.36	0.55	0.33	0.33

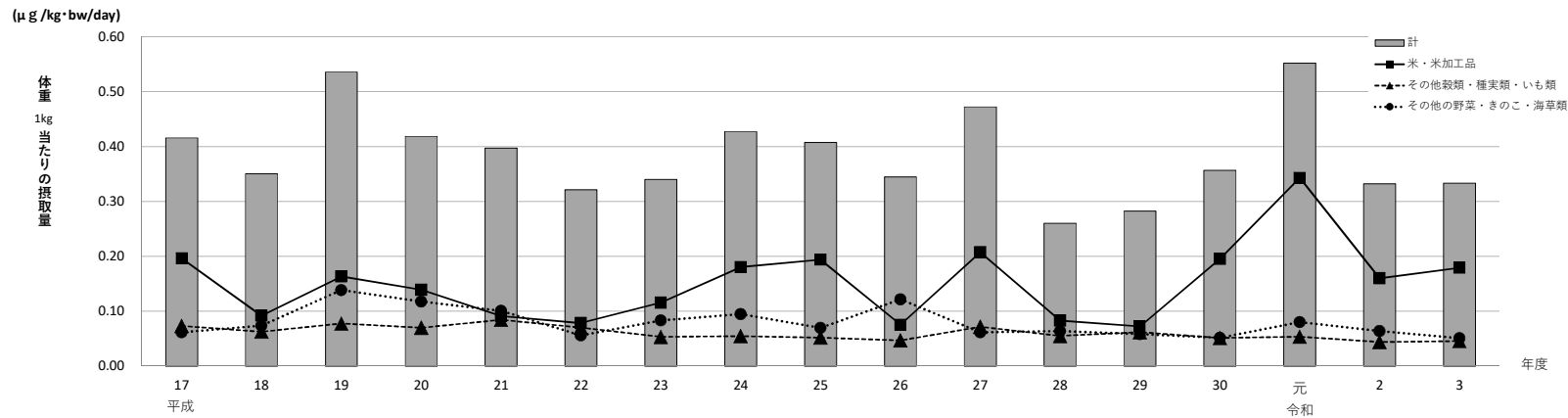


図5-2 カドミウムの一〇日摂取量の経年変化(平成17年度~令和3年度)

表8-3 試料のカドミウム濃度の経年変化(平成17年度～令和3年度)

試料	平成17年度 (μg/g)	平成18年度 (μg/g)	平成19年度 (μg/g)	平成20年度 (μg/g)	平成21年度 (μg/g)	平成22年度 (μg/g)	平成23年度 (μg/g)	平成24年度 (μg/g)	平成25年度 (μg/g)	平成26年度 (μg/g)	平成27年度 (μg/g)	試料	平成28年度 (μg/g)	平成29年度 (μg/g)	平成30年度 (μg/g)	令和元年度 (μg/g)	令和2年度 (μg/g)	令和3年度 (μg/g)
米・米加工品	0.032	0.015	0.031	0.022	0.016	0.013	0.018	0.029	0.034	0.013	0.035	米・米加工品	0.015	0.014	0.037	0.062	0.029	0.032
その他穀類・種実類・いも類	0.017	0.014	0.017	0.015	0.016	0.015	0.012	0.011	0.015	0.014	0.020	その他穀類・種実類・いも類	0.015	0.018	0.014	0.016	0.013	0.013
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.017	0.014	0.014	0.009	0.010	0.008	0.007	0.009	0.008	0.014	0.012	砂糖類・甘味料類・菓子類	0.008	0.008	0.006	0.010	0.007	0.009
油脂類	ND	0.004	0.002	0.002	0.002	0.001	ND	0.001	0.002	0.001	0.004	油脂類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
豆類	0.019	0.016	0.024	0.017	0.013	0.018	0.025	0.022	0.013	0.012	0.020	豆類	0.014	0.018	0.016	0.010	0.012	0.011
果実類	ND	0.003	0.003	ND	0.001	ND	0.001	0.001	0.002	0.001	0.005	果実類	0.002	ND	ND	0.002	ND	ND
緑黄色野菜	0.014	0.012	0.014	0.010	0.016	0.016	0.007	0.009	0.011	0.012	0.012	緑黄色野菜	0.005	0.008	0.008	0.008	0.010	0.006
その他の野菜・きのこ・藻類	0.017	0.020	0.037	0.028	0.028	0.014	0.021	0.022	0.018	0.028	0.015	その他の野菜・きのこ・藻類	0.016	0.015	0.013	0.019	0.015	0.012
調味料・嗜好飲料	ND	0.002	0.003	0.001	0.002	0.001	0.001	0.002	0.002	0.002	0.003	調味料・嗜好飲料	ND	ND	ND	ND	ND	ND
魚介類	0.015	0.019	0.020	0.012	0.016	0.029	0.019	0.015	0.015	0.012	0.012	魚介類	0.017	0.031	0.010	0.025	0.012	0.013
肉・卵類	ND	0.003	0.005	0.005	0.005	0.001	ND	ND	ND	0.001	ND	肉・卵類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
乳類	ND	0.001	0.001	0.001	0.002	0.001	ND	ND	ND	ND	ND	乳類	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他の食品	0.012	0.012	0.016	0.010	0.015	0.006	0.008	0.010	0.004	0.009	0.003	調味料	0.007	0.007	0.007	0.007	0.007	0.006
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※定量下限値未満をNDとした 定量下限値 平成17年度は0.005μg/g、平成18年度以降は0.001μg/g

※定量下限値未満をNDとした

表8-4 カドミウムの一曰摂取量寄与率の経年変化(平成17年度～令和3年度)

試料	平成17年度 寄与率(%)	平成18年度 寄与率(%)	平成19年度 寄与率(%)	平成20年度 寄与率(%)	平成21年度 寄与率(%)	平成22年度 寄与率(%)	平成23年度 寄与率(%)	平成24年度 寄与率(%)	平成25年度 寄与率(%)	平成26年度 寄与率(%)	平成27年度 寄与率(%)	試料	平成28年度 寄与率(%)	平成29年度 寄与率(%)	平成30年度 寄与率(%)	令和元年度 寄与率(%)	令和2年度 寄与率(%)	令和3年度 寄与率(%)
米・米加工品	47	26	30	33	23	24	34	42	48	22	44	米・米加工品	32	26	55	62	48	54
その他穀類・種実類・いも類	18	18	14	17	21	22	16	13	13	14	15	その他穀類・種実類・いも類	21	22	14	9.8	13	14
砂糖類・甘味料類・菓子類	2.9	2.8	1.8	1.5	1.9	1.9	1.6	1.6	1.4	3.3	2.0	砂糖類・甘味料類・菓子類	2.6	2.0	1.4	1.4	1.6	2.0
油脂類	0	0.045	0.015	0.018	0.018	0.012	0	0.089	0.18	0.10	0.31	油脂類	0	0	0	0	0	0
豆類	6.3	6.5	6.1	5.5	4.3	6.7	8.9	6.1	4.0	5.0	5.8	豆類	6.7	7.6	4.8	2.4	4.8	4.6
果実類	0	2.3	1.5	0	0.58	0	0.60	0.48	1.1	0.70	2.4	果実類	1.6	0	0	0.69	0	0
緑黄色野菜	6.0	5.6	4.6	4.9	7.5	8.7	3.1	3.4	4.3	6.6	4.4	緑黄色野菜	3.7	4.5	3.6	2.4	5.4	3.3
その他の野菜・きのこ・藻類	15	21	26	28	25	17	25	22	17	35	13	その他の野菜・きのこ・藻類	25	21	15	15	19	15
調味料・嗜好飲料	0	7.6	7.5	3.2	6.7	4.3	3.9	6.2	6.9	8.9	9.5	嗜好飲料	0	0	0	0	0	0
魚介類	4.8	6.9	4.9	3.6	5.3	13	7.3	4.6	4.5	3.4	3.3	魚介類	7.5	13	3.0	4.0	3.3	3.5
肉・卵類	0	1.4	1.7	2.1	2.2	0.82	0	0	0	0.82	0	肉・卵類	0	0	0	0	0	0
乳類	0	0.89	0.58	0.67	1.3	0.79	0	0	0	0	0	乳類	0	0	0	0	0	0
その他の食品	0.33	0.40	0.36	0.28	0.45	0.22	0.28	0.28	0.12	0.31	0.091	調味料	0.17	4.6	3.6	2.7	4.6	3.9
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	計	100	100	100	100	100	100

表9-1 鉛の一日摂取量(令和3年度)

試料	含有量 ($\mu\text{g/g}$)	一日総摂取量 ($\mu\text{g/day}$)	体重1kg当たりの 摂取量 ($\mu\text{g/kg}\cdot\text{bw/day}$)	寄与率 (%)
米・米加工品	ND	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0.003	0.57	0.011	8.6
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.003	0.11	0.0022	1.6
油脂類	ND	0	0	0
豆類	0.002	0.14	0.0028	2.1
果実類	0.006	0.56	0.011	8.5
緑黄色野菜	0.005	0.46	0.0092	6.9
その他の野菜・きのこ・藻類	0.005	1.1	0.021	16
嗜好飲料	0.003	2.0	0.039	30
魚介類	0.006	0.26	0.0052	3.9
肉・卵類	0.002	0.16	0.0031	2.4
乳類	0.003	0.50	0.010	7.6
調味料	0.008	0.86	0.017	13
飲料水	ND	0	0	0
計		6.6	0.13	100

※定量下限値未満をNDとした

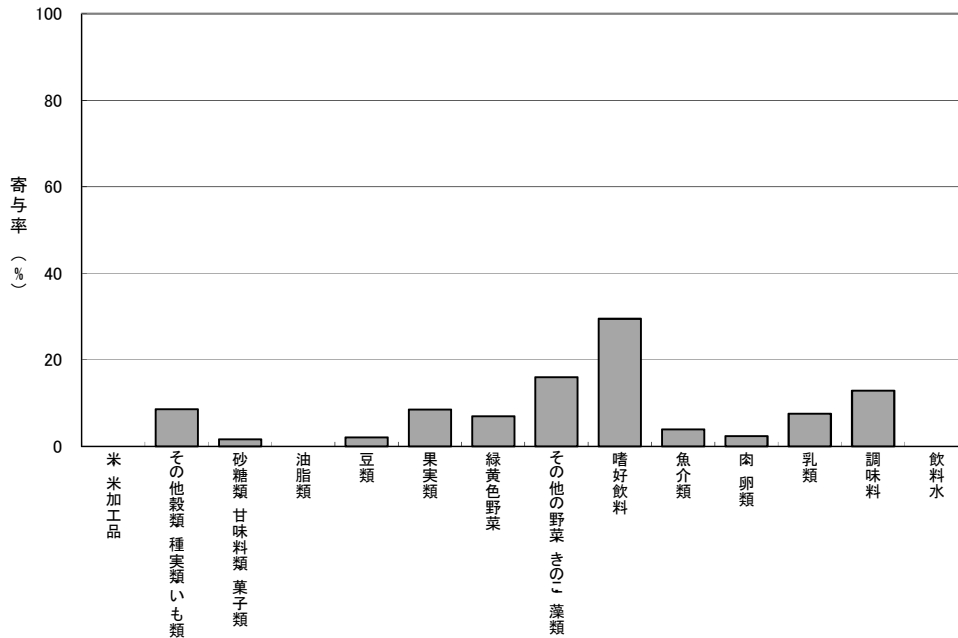


図6-1 鉛の一日摂取量の寄与率(令和3年度)

表9-2 鉛の一日摂取量の経年変化(平成18年度～令和3年度)

試料	平成18年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成19年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成20年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成21年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成22年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成23年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成24年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成25年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成26年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成27年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0.019	0.020	0.010	0.048	0.068	0.075	0.076	0.066
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0.0070	0.051	0.047	0.053	0.062	0.032	0	0.033
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.0089	0.015	0.0074	0.020	0.0091	0.019	0.010	0.019	0.012	0.0073
油脂類	0	0.0043	0.00074	0	0.00037	0.0023	0.00076	0.0040	0.0011	0.0011
豆類	0	0.0054	0.0041	0.0040	0.0060	0.011	0.0072	0.0074	0.0057	0.0069
果実類	0	0	0.011	0.014	0.0047	0.010	0	0.011	0.0048	0.0045
緑黄色野菜	0	0.0045	0	0.011	0.014	0.011	0.00032	0.0088	0.0062	0.0057
その他の野菜・きのこ・藻類	0.054	0.059	0.052	0.064	0.039	0.088	0.037	0.031	0.024	0.038
調味料・嗜好飲料	0.093	0.013	0.013	0.053	0.042	0.079	0.026	0.014	0.031	0
魚介類	0.013	0.015	0.014	0.016	0.015	0.018	0.011	0.015	0.0059	0.0070
肉・卵類	0.031	0.015	0.0086	0.011	0.011	0.0084	0	0.011	0.0057	0
乳類	0.044	0.044	0.0084	0.010	0.0076	0.0050	0.0075	0.018	0.0028	0.0026
その他の食品	0.0014	0.0046	0.0030	0.0027	0.0024	0.0019	0.0023	0.0011	0.0011	0.0011
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.25	0.18	0.15	0.28	0.21	0.36	0.23	0.25	0.18	0.17

試料	平成28年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成29年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	平成30年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和元年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和2年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	令和3年度 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0.014	0.019	0	0	0.013	0.011
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.0022	0.0038	0.0024	0.0066	0.0022	0.0022
油脂類	0	0	0	0	0	0
豆類	0.0063	0.004	0.0011	0.0066	0.0027	0.0028
果実類	0.0042	0	0.0042	0.011	0.0056	0.011
緑黄色野菜	0.0077	0.003	0	0.0056	0.0059	0.0092
その他の野菜・きのこ・藻類	0.021	0.025	0.047	0.018	0.037	0.021
嗜好飲料	0	0	0	0.052	0.052	0.039
魚介類	0.0082	0.012	0.0031	0.0038	0.0055	0.0052
肉・卵類	0.0078	0	0	0	0.0032	0.0031
乳類	0	0	0	0	0	0.010
調味料	0.011	0.013	0.0074	0.017	0.013	0.017
飲料水	0	0	0	0	0	0
計	0.082	0.094	0.066	0.12	0.14	0.13

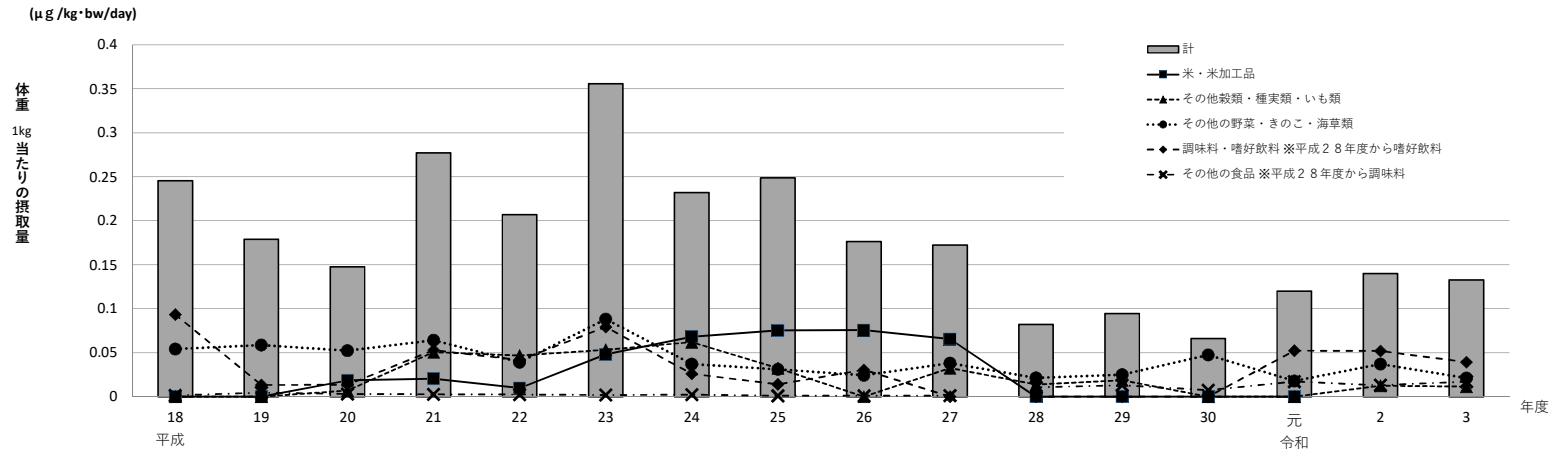


図6-2 鉛の一日摂取量の経年変化(平成18年度～令和3年度)

表9-3 試料の鉛濃度の経年変化(平成18年度～令和3年度)

試料	平成18年度 (μg/g)	平成19年度 (μg/g)	平成20年度 (μg/g)	平成21年度 (μg/g)	平成22年度 (μg/g)	平成23年度 (μg/g)	平成24年度 (μg/g)	平成25年度 (μg/g)	平成26年度 (μg/g)	平成27年度 (μg/g)	試料	平成28年度 (μg/g)	平成29年度 (μg/g)	平成30年度 (μg/g)	令和元年度 (μg/g)	令和2年度 (μg/g)	令和3年度 (μg/g)
米・米加工品	ND	ND	0.003	0.003	0.002	0.008	0.011	0.013	0.013	0.011	米・米加工品	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他穀類・種実類・いも類	ND	ND	0.002	0.010	0.010	0.012	0.013	0.009	ND	0.009	その他穀類・種実類・いも類	0.004	0.005	ND	ND	0.004	0.003
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.012	0.021	0.010	0.028	0.012	0.026	0.013	0.025	0.016	0.009	砂糖類・甘味料類・菓子類	0.003	0.006	0.003	0.009	0.003	0.003
油脂類	ND	0.011	0.002	ND	0.001	0.006	0.002	0.011	0.003	0.003	油脂類	ND	0.002	ND	ND	ND	ND
豆類	ND	0.004	0.003	0.003	0.005	0.009	0.006	0.006	0.004	0.005	豆類	0.005	0.003	0.001	0.005	0.002	0.002
果実類	ND	ND	0.005	0.006	0.002	0.005	ND	0.005	0.002	0.002	果実類	0.002	0.004	0.002	0.006	0.003	0.006
緑黄色野菜	ND	0.003	ND	0.006	0.008	0.007	0.002	0.005	0.003	0.003	緑黄色野菜	0.004	0.002	ND	0.003	0.003	0.005
その他の野菜・きのこ・藻類	0.015	0.016	0.013	0.018	0.010	0.023	0.009	0.008	0.006	0.009	その他の野菜・きのこ・藻類	0.005	0.007	0.012	0.004	0.009	0.005
調味料・嗜好飲料	0.007	0.001	0.001	0.004	0.003	0.006	0.002	0.001	0.002	ND	嗜好飲料	ND	ND	ND	0.004	0.004	0.003
魚介類	0.010	0.011	0.010	0.012	0.011	0.014	0.008	0.013	0.006	0.006	魚介類	0.007	0.010	0.003	0.004	0.006	0.006
肉・卵類	0.017	0.008	0.005	0.007	0.006	0.004	ND	0.005	0.003	ND	肉・卵類	ND	0.003	ND	ND	0.002	0.002
乳類	0.014	0.014	0.003	0.004	0.003	0.002	0.003	0.007	0.001	0.001	乳類	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
その他の食品	0.012	0.039	0.025	0.023	0.020	0.016	0.019	0.009	0.009	0.008	調味料	0.007	0.007	0.004	0.008	0.006	0.008
飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	飲料水	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※定量下限値未満をNDとした

※定量下限値未満をNDとした

表9-4 鉛の一日摂取量寄与率の経年変化(平成18年度～令和3年度)

試料	平成18年度 寄与率(%)	平成19年度 寄与率(%)	平成20年度 寄与率(%)	平成21年度 寄与率(%)	平成22年度 寄与率(%)	平成23年度 寄与率(%)	平成24年度 寄与率(%)	平成25年度 寄与率(%)	平成26年度 寄与率(%)	平成27年度 寄与率(%)	試料	平成28年度 寄与率(%)	平成29年度 寄与率(%)	平成30年度 寄与率(%)	令和元年度 寄与率(%)	令和2年度 寄与率(%)	令和3年度 寄与率(%)
米・米加工品	0	0	13	7.3	4.7	14	29	30	43	38	米・米加工品	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	4.7	18	23	15	27	13	0	19	その他穀類・種実類・いも類	17	20	0	0	8.9	8.6
砂糖類・甘味料類・菓子類	3.6	8.3	5.0	7.3	4.4	5.4	4.2	7.5	7.0	4.2	砂糖類・甘味料類・菓子類	2.7	4.0	3.7	5.5	1.6	1.6
油脂類	0	2.4	0.5	0	0.18	0.64	0.32	1.6	0.60	0.64	油脂類	0	0.51	0	0	0	0
豆類	0	3.0	2.7	1.4	2.9	3.1	3.0	3.0	3.2	4.0	豆類	7.6	3.8	1.6	5.5	1.9	2.1
果実類	0	0	7.2	5.0	2.3	2.9	0	4.6	2.7	2.6	果実類	5.1	9.1	6.4	9.2	4.0	8.5
緑黄色野菜	0	2.5	0	4.0	6.8	3.0	1.4	3.6	3.5	3.3	緑黄色野菜	9.4	3.4	0	4.7	4.2	6.9
その他の野菜・きのこ・藻類	22	33	35	23	19	25	16	12	14	22	その他の野菜・きのこ・藻類	26	27	72	15	26	16
調味料・嗜好飲料	38	7.5	9.1	19	20	22	11	5.6	17	0	嗜好飲料	0	0	0	43	37	30
魚介類	5.3	8.3	9.2	5.7	7.2	5.0	4.5	6.0	3.4	4.0	魚介類	9.9	12	4.7	3.2	3.9	3.9
肉・卵類	13	8.2	5.8	3.9	5.1	2.4	0	4.3	3.2	0	肉・卵類	10	6.8	0	0	2.3	2.4
乳類	18	24	5.7	3.8	3.7	1.4	3.2	7.4	1.6	1.5	乳類	0	0	0	0	0	7.6
その他の食品	0.57	2.6	2.0	1.0	1.2	0.54	0.97	0.43	0.60	0.66	調味料	13	14	11	14	9.2	13
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	飲料水	0	0	0	0	0	0
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	計	100	100	100	100	100	100

表10 ND=定量下限値×1/2と設定した場合の体重1kg当たりの一日摂取量(令和3年度)
【PCB、総水銀、メチル水銀、カドミウム、鉛】

試料	PCB ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	総水銀 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	メチル水銀 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	カドミウム ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	鉛 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0.0053	0.0053	0.0053	0.18	0.0053
その他穀類・種実類・いも類	0.0028	0.0028	0.0028	0.046	0.011
砂糖類・甘味料類・菓子類	0.00054	0.00054	0.00054	0.0065	0.0022
油脂類	0.00011	0.00011	0.00011	0.00011	0.00011
豆類	0.00070	0.00070	0.00070	0.015	0.0028
果実類	0.00094	0.00094	0.00094	0.00094	0.011
緑黄色野菜	0.00092	0.00092	0.00092	0.011	0.0092
その他の野菜・きのこ・藻類	0.0021	0.0021	0.0021	0.051	0.021
嗜好飲料	0.0065	0.0065	0.0065	0.0065	0.039
魚介類	0.0039	0.094	0.090	0.012	0.0052
肉・卵類	0.0016	0.0031	0.0016	0.0016	0.0031
乳類	0.0017	0.0017	0.0017	0.0017	0.010
調味料	0.0011	0.0011	0.0011	0.013	0.017
飲料水	0.0060	0.0060	0.0060	0.0060	0.0060
計	0.034	0.13	0.12	0.35	0.14

◆耐容摂取量等

PCB	PADI 5	$\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$
総水銀	—	
メチル水銀 (Hgとして)	TWI 2 (0.29	$\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$ $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
カドミウム	TWI 7 (1	$\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$ $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
鉛	—	

PADI: 暫定一日摂取許容量、TWI: 耐容週間摂取量

表11 ND=0 と設定した場合の体重1kg当たり一日摂取量(令和3年度)
【PCB、総水銀、メチル水銀、カドミウム、鉛】

試料	PCB ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	総水銀 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	メチル水銀 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	カドミウム ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)	鉛 ($\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
米・米加工品	0	0	0	0.18	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0.046	0.011
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0.0065	0.0022
油脂類	0	0	0	0	0
豆類	0	0	0	0.015	0.0028
果実類	0	0	0	0	0.011
緑黄色野菜	0	0	0	0.011	0.0092
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0.051	0.021
嗜好飲料	0	0	0	0	0.039
魚介類	0.0039	0.094	0.090	0.012	0.0052
肉・卵類	0	0.0031	0	0	0.0031
乳類	0	0	0	0	0.010
調味料	0	0	0	0.013	0.017
飲料水	0	0	0	0	0
計	0.0039	0.097	0.090	0.33	0.13

◆耐容摂取量等

PCB	PADI 5	$\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$
総水銀	—	
メチル水銀 (Hgとして)	TWI 2 (0.29	$\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$ $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
カドミウム	TWI 7 (1	$\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{week}$ $\mu\text{g}/\text{kg}\cdot\text{bw}/\text{day}$)
鉛	—	

PADI: 暫定一日摂取許容量、TWI: 耐容週間摂取量

表12-1 放射性セシウムCs-134、Cs-137の一日摂取量及び年間放射線量(令和3年度)

食品からの線量の上限: 1 mSv/year

試料	含有量(Bq/kg)		一日摂取量(Bq/day)		年間放射線量(mSv/year)	
	Cs-134	Cs-137	Cs-134	Cs-137	Cs-134	Cs-137
米・米加工品	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	ND(<0.05)	0.10	0	0.017	0	0.000081
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND(<0.04)	ND(<0.05)	0	0	0	0
油脂類	ND(<0.04)	ND(<0.05)	0	0	0	0
豆類	ND(<0.05)	0.14	0	0.0090	0	0.000043
果実類	ND(<0.05)	ND(<0.05)	0	0	0	0
緑黄色野菜	ND(<0.05)	ND(<0.05)	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	ND(<0.05)	0.10	0	0.021	0	0.000098
嗜好飲料	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0	0	0	0
魚介類	ND(<0.07)	0.08	0	0.0036	0	0.000017
肉・卵類	ND(<0.06)	0.08	0	0.0082	0	0.000039
乳類	ND(<0.05)	ND(<0.05)	0	0	0	0
調味料	ND(<0.05)	ND(<0.05)	0	0	0	0
飲料水	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0	0	0	0
計			0	0.058	0	0.00028
			合計	0.058	合計	0.00028

()内の数字は検出限界値

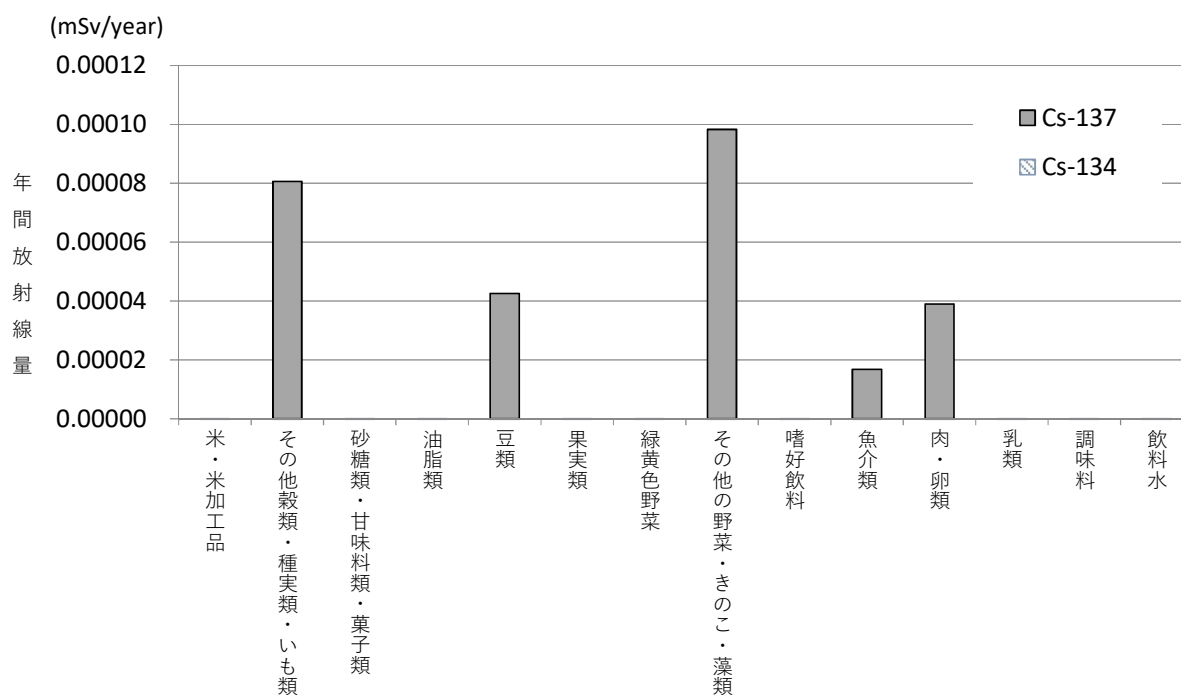


図7-1 放射性セシウムCs-134、Cs-137の年間放射線量(令和3年度)

表12-2 放射性セシウムCs-134、Cs-137含有量の経年変化(平成24年~令和3年度)

試料	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	Cs-134 (Bq/kg)	Cs-137 (Bq/kg)	Cs-134 (Bq/kg)	Cs-137 (Bq/kg)	Cs-134 (Bq/kg)	Cs-137 (Bq/kg)	Cs-134 (Bq/kg)	Cs-137 (Bq/kg)
米・米加工品	0.06	0.09	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0.05	ND(<0.04)	0.06
その他穀類・種実類・いも類	ND(<0.05)	ND(<0.06)	ND(<0.04)	ND(<0.05)	ND(<0.04)	0.06	ND(<0.04)	ND(<0.04)
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND(<0.06)	0.06	ND(<0.04)	0.07	ND(<0.04)	0.81	ND(<0.04)	0.04
油脂類	ND(<0.06)	ND(<0.06)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)
豆類	0.08	0.12	ND(<0.05)	0.11	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	0.07
果実類	ND(<0.05)	ND(<0.06)	ND(<0.04)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)
緑黄色野菜	ND(<0.06)	0.09	ND(<0.04)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	0.09	ND(<0.05)	ND(<0.05)
その他の野菜・きのこ・藻類	0.11	0.28	ND(<0.05)	0.10	ND(<0.05)	ND(<0.05)	0.070	0.34
調味料・嗜好飲料	ND(<0.05)	0.07	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0.05	ND(<0.04)	ND(<0.04)
魚介類	0.08	0.24	ND(<0.05)	0.15	ND(<0.05)	0.15	ND(<0.05)	0.12
肉・卵類	0.07	0.20	0.08	0.17	ND(<0.05)	0.10	ND(<0.05)	0.10
乳類	ND(<0.06)	0.16	ND(<0.05)	0.16	ND(<0.05)	0.09	ND(<0.04)	0.12
その他の食品	ND(<0.05)	0.05	ND(<0.04)	ND(<0.05)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.05)	0.05
飲料水	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)

()内の数字は検出限界値

試料	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	Cs-134 (Bq/kg)	Cs-137 (Bq/kg)	Cs-134 (Bq/kg)	Cs-137 (Bq/kg)	Cs-134 (Bq/kg)	Cs-137 (Bq/kg)	Cs-134 (Bq/kg)	Cs-137 (Bq/kg)	Cs-134 (Bq/kg)	Cs-137 (Bq/kg)	Cs-134 (Bq/kg)	Cs-137 (Bq/kg)
米・米加工品	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0.05	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)
その他穀類・種実類・いも類	ND(<0.04)	0.06	ND(<0.05)	0.08	ND(<0.05)	0.11	ND(<0.04)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	0.10
砂糖類・甘味料類・菓子類	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	0.06	ND(<0.04)	0.12	ND(<0.04)	0.08	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.05)
油脂類	ND(<0.04)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.04)	ND(<0.05)
豆類	ND(<0.06)	0.06	ND(<0.06)	ND(<0.06)	ND(<0.05)	0.09	ND(<0.05)	0.13	ND(<0.05)	0.17	ND(<0.05)	0.14
果実類	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.06)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)
緑黄色野菜	ND(<0.05)	0.06	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.06)	ND(<0.05)	ND(<0.05)
その他の野菜・きのこ・藻類	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	0.09	ND(<0.05)	0.13	ND(<0.05)	0.08	ND(<0.05)	0.09	ND(<0.05)	0.10
調味料・嗜好飲料	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.05)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.04)	ND(<0.04)
魚介類	ND(<0.05)	0.11	ND(<0.06)	0.12	ND(<0.05)	0.12	ND(<0.05)	0.08	ND(<0.05)	0.08	ND(<0.07)	0.08
肉・卵類	ND(<0.05)	0.07	ND(<0.05)	ND(<0.06)	ND(<0.05)	0.07	ND(<0.05)	0.07	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.06)	0.08
乳類	ND(<0.04)	0.08	ND(<0.04)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	0.06	ND(<0.05)	0.06	ND(<0.05)	0.06	ND(<0.05)	ND(<0.05)
調味料	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.04)	0.05	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)	ND(<0.05)
飲料水	ND(<0.04)	ND(<0.06)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)	ND(<0.04)

()内の数字は検出限界値

表12-3 放射性セシウムCs-134、Cs-137一日摂取量の経年変化(平成24年~令和3年度)

試料	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	Cs-134 (Bq/day)	Cs-137 (Bq/day)	Cs-134 (Bq/day)	Cs-137 (Bq/day)	Cs-134 (Bq/day)	Cs-137 (Bq/day)	Cs-134 (Bq/day)	Cs-137 (Bq/day)
米・米加工品	0.019	0.028	0	0	0	0.015	0	0.018
その他穀類・種実類・いも類	0	0	0	0	0	0.010	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0.0023	0	0.0026	0	0.032	0	0.0016
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0.0046	0.0069	0	0.0069	0	0	0	0.0048
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0.0064	0	0	0	0.0083	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0.021	0.054	0	0.019	0	0	0.015	0.073
調味料・嗜好飲料	0	0.046	0	0	0	0.038	0	0
魚介類	0.0053	0.016	0	0.0089	0	0.0076	0	0.0074
肉・卵類	0.0068	0.019	0.0073	0.016	0	0.0097	0	0.011
乳類	0	0.020	0	0.021	0	0.013	0	0.015
その他の食品	0	0.00030	0	0	0	0	0	0.00030
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.057	0.20	0.0073	0.074	0	0.13	0.015	0.13
	合計	0.26	合計	0.081	合計	0.13	合計	0.145

試料	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	Cs-134 (Bq/day)	Cs-137 (Bq/day)	Cs-134 (Bq/day)	Cs-137 (Bq/day)	Cs-134 (Bq/day)	Cs-137 (Bq/day)	Cs-134 (Bq/day)	Cs-137 (Bq/day)	Cs-134 (Bq/day)	Cs-137 (Bq/day)	Cs-134 (Bq/day)	Cs-137 (Bq/day)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0.013	0	0	0	0	0	0
その他穀類・種実類・いも類	0	0.011	0	0.014	0	0.021	0	0	0	0	0	0.017
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0.0021	0	0.0050	0	0.0030	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0.0038	0	0	0	0.0047	0	0.0085	0	0.011	0	0.0090
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0.0058	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0.018	0	0.025	0	0.017	0	0.019	0	0.021
嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	0	0.0063	0	0.0076	0	0.0063	0	0.0036	0	0.0035	0	0.0036
肉・卵類	0	0.0061	0	0	0	0.0069	0	0.0077	0	0	0	0.0082
乳類	0	0.011	0	0	0	0.0089	0	0.010	0	0.0084	0	0
調味料	0	0	0	0	0	0	0.0054	0	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0.044	0	0.042	0	0.091	0	0.055	0	0.042	0	0.058
	合計	0.044	合計	0.042	合計	0.091	合計	0.055	合計	0.042	合計	0.058

表12-4 放射性セシウムCs-134、Cs-137年間放射線量の経年変化(平成24年～令和3年度)

食品からの線量の上限: 1 mSv/year

試料	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)
米・米加工品	0.00013	0.00013	0	0	0	0.000069	0	0.000084
その他穀類・雑穀類・いも類	0	0	0	0	0	0.000048	0	0
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0.000011	0	0.000012	0	0.00015	0	0.000076
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0.000032	0.000033	0	0.000033	0	0	0	0.000023
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0.000031	0	0	0	0.000039	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0.00015	0.00025	0	0.000089	0	0	0.00010	0.00034
調味料・嗜好飲料	0	0.00022	0	0	0	0.00018	0	0
魚介類	0.000037	0.000075	0	0.000042	0	0.000036	0	0.000035
肉・卵類	0.000047	0.000092	0.000051	0.000074	0	0.000046	0	0.000050
乳類	0	0.000095	0	0.00010	0	0.000060	0	0.000073
その他の食品	0	0.000014	0	0	0	0	0	0.000014
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0.00039	0.00095	0.000051	0.00035	0	0.00063	0.00010	0.00062
	合計	0.0013	合計	0.00040	合計	0.00063	合計	0.00072

試料	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)	Cs-134 (mSv/year)	Cs-137 (mSv/year)
米・米加工品	0	0	0	0	0	0.000063	0	0	0	0	0	0
その他穀類・雑穀類・いも類	0	0.000051	0	0.000067	0	0.000099	0	0	0	0	0	0.000081
砂糖類・甘味料類・菓子類	0	0	0	0.000010	0	0.000024	0	0.000014	0	0	0	0
油脂類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豆類	0	0.000018	0	0	0	0.000022	0	0.000040	0	0.000053	0	0.000043
果実類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑黄色野菜	0	0.000028	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の野菜・きのこ・藻類	0	0	0	0.000085	0	0.00012	0	0.000081	0	0.000090	0	0.000098
嗜好飲料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類	0	0.000030	0	0.000036	0	0.000030	0	0.000017	0	0.000017	0	0.000017
肉・卵類	0	0.000029	0	0	0	0.000033	0	0.000037	0	0	0	0.000039
乳類	0	0.000052	0	0	0	0.000042	0	0.000047	0	0.000040	0	0
調味料	0	0	0	0	0	0	0	0.000026	0	0	0	0
飲料水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0.00021	0	0.00020	0	0.00043	0	0.00026	0	0.00020	0	0.00028
	合計	0.00021	合計	0.00020	合計	0.00043	合計	0.00026	合計	0.00020	合計	0.00028

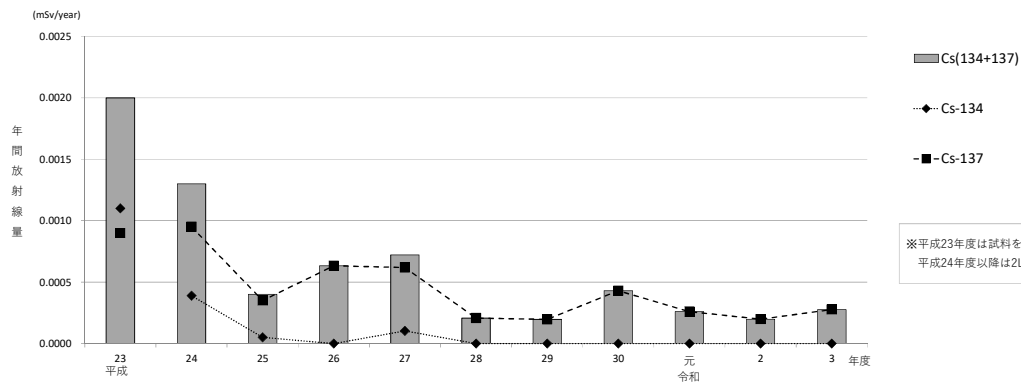


図7-2 放射性セシウムの年間放射線量の推移